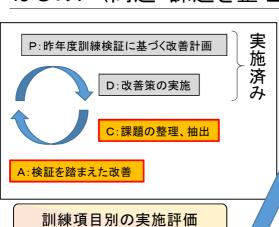


高浜発電所原子力防災訓練における 訓練課題対応資料他

2021年3月 原子力事業本部 危機管理グループ 高浜発電所 安全 防災室

はじめに(問題・課題を整理)



社内アンケート・評価による気づき (本店対策本部)

社内アンケート・評価による気づき (発電所)

パンチリスト

重点実施項目の検証結果 (本店対策本部)

重点実施項目の検証結果 (発電所)

社外評価 · 視察結果

①コメント等に対して課題 の有無を検討



②問題・課題を整理



③重要度の高い課題を抽出



4原因分析



⑤原因分析を結果を 踏まえた対策

The Kansai Electric Power Co., Inc.

		問題・課題	の有無	ŧ		災能力向 め気づき
		本店		高浜PS	本店	高浜PS
訓練項目別の実施評価	無	_	無	_		
社内アンケート・評価による気づき	有	2	有	3		
重点実施項目	無	_	無	_	無	有
パンチリスト	有	1	無	_		
社外評価·視察結果	無	_	無	_		

【本店対策本部(若狭)】

- ①書画資料を用いたERC伝送改善。
- ②本店対策本部(若狭、中之島)間の情報共有の改善。

【高浜発電所】

③電子ホワイトボードによる情報共有の改善。

上記3つの課題について、分析を行った。⇒スライド3~5

<更なる防災能力向上のための気づき>

【高浜発電所】

- ・初動の想定が現実的な事態発生の状況と完全に一致したものとなっていなかった。 次年度以降の訓練で対応
- ・緊対所インフラ改善、机上スペースの確保

The Kansai Electric Power Co., Inc.

課題①:書画資料を用いたERC伝送改善

3

(問題)

即応C-ERC間のTV会議において、書画装置の映像が見え難いとの指摘があった。

(課題)

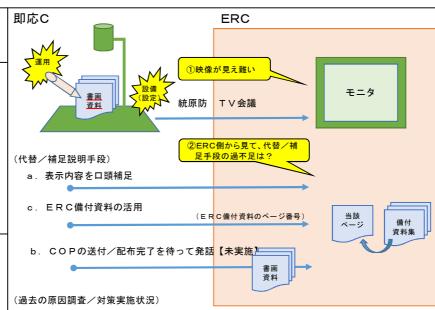
- ① 高浜訓練前に実施した通信テストにより、書画の画質劣化の特性を把握した上で、運用ルールを予め定め、当該運用は概ね遵守できていたものの、それでも書画映像の悪さを指摘された。
- ②代替/補足説明手段の実施状況をERC側から見ての過不足を確認し、課題の有無を判断する。
 - a. 書画装置表示内容の口頭補足
 - b. ERC備付資料の活用
 - c. COPの送付/配布完了を待って発話

(原因)

書画装置に頼らない代替/補足手段は、書画映像に頼らず情報を伝達できる手段であるが、総合的に見て情報伝達の正確性/スピードの向上が見込めるものか不明であったため、代替/補足手段の運用が一部不明確であった。(例:COPの送付/配布完了を待つまで発話を待つ等)

(対策)

- ① 書画映像の見え方について、運用/設備面で 再度検証し、必要な改善を図る。
- ② 代替/補足説明手段について、COPの配布 完了を待って発話をする旨を徹底する等、ERC 側の要望を調査の上、実施可否を検討する。



原因	対 策	高浜訓練実績
ズーム不足	・文字判別させる場合は、A5サイズ までズーム。・口頭読み上げ併用	Δ(全てをズームさせておらず、ズームすべきタイミングはERCニーズとあっているか?)
ピントずれ	・ズーム毎のAF操作	0
伝送ノイズ(不必要なAF動作)	・自動AF設定の解除	0
伝送ノイズ(不必要な明るさ調整)	・自動明るさ設定の解除	0
伝送ノイズ(不必要なWB調整)	・自動WB設定の解除	0
伝送ノイズ	・3秒程度の整定待ち	0
文字とマーカーの重なり	・文字強調時は、下線とする。	0

(問題)

本店対策本部(若狭)内での情報共有は原則としてTV会議音声にて本店対策本部(中之島)にも共有しているものの、更に書画資料をTV会議で共有することで、更なる情報共有の改善が図れる旨の訓練プレイヤーによるコメントがあった。

(課題)

本店対策本部(若狭)内では、各機能班から プラント状況が書画装置を使用して対策本部 内のモニターに資料を映しだして資料共有を 行っているが、その内容を本店対策本部(中 之島)の要員が確認することができなかった。

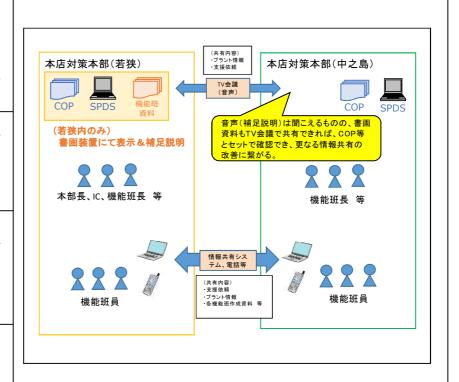
(原因)

本店対策本部(中之島)に共有すべき情報が明確でなく、プラント状況等の情報については本店対策本部(若狭)のみの共有で良いと考えており、書画資料を共有する手段を用意していなかった。

(対策)

書画資料を本店対策本部(中之島)に伝送できる手段を検討する。

また本店対策本部(中之島)が必要とする 情報についても整理を行い、共有すべき内容 明確にする。



The Kansai Electric Power Co., Inc.

5

課題③電子ホワイトボードによる情報共有の改善

(問題)

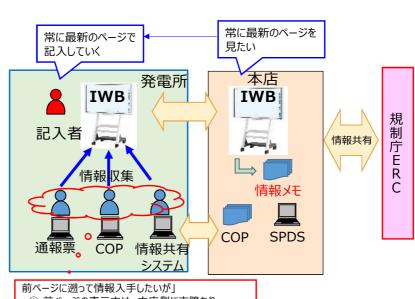
発電所対策本部は、電子ホワイトボード(IWB)を用いてプラント状況等の時系列を記入し、本店対策本部へ発信しているが、時系列が進み、IWB画面を改ページした以降、最新ページの情報共有の観点から前ページの表示について一部運用制限を行った結果、前ページの情報が必要なCOP作成や25条報告の作成等が効率的に実施できなかった。

(課題)

IWBにより発電所および本店の対策本部要員がプラントの主要な状況をタイムリーかつ簡便に共有できるというあるべき姿に照らして、最新の情報は入手できるものの、各役務のニーズに応じて、過去の情報入手が容易にできない状況であった。

(原因)IWBの仕様上、作成者側で改ページした 以降は、閲覧者側で前ページを表示できないと いうことが主原因であり、過去の情報が必要な 時は、都度依頼して変更する必要があり柔軟に 確認できない。

(対策)仕様面で対応が可能かを検討することとし、それが困難な場合には、前ページを表示するルール等の明確化など運用面での対応を検討する。



- ① 前ページの表示中は、本店側に支障あり。
- ② 前ページの表示ルールが不明確。
- により、前ページの情報が効率的に入手し難い。

重点実施項目の検証結果 (本店対策本部)

【本店対策本部(若狭)】

○緊急時対応の強化(ERC説明の改善)【継続】

・大飯PS、美浜PS訓練から継続している情報発信ポイント集に基づく発話、ERC 説明者の役割分担の見直し、ERC対応チームと発電所間のホットライン構築、E RC説明者への教育を実施し、プラントの状況、事故収束戦略等の情報共有が概 ね行えることを確認した。

〇原子力災害対応における特重秘密情報管理

・災害対応活動の社内外情報連携において、予め定めた運用ルール(対外発信帳票には特重秘密情報を記載しない。ERCとのTV会議においては書画装置に特重秘密情報を表示せずにERC備付資料集を活用する等)に基づき実施し、支障なく社内外の情報共有を行うことができ、運用ルールやERC備付資料集の内容が適切であることを確認できた。

〇炉心損傷予測の様式をERC説明に使用

・対外発信する事象進展予測は、原則として詳細評価(ステップ2)を用いることとし、 速報評価(ステップ1)は、保守的な参考値として取り扱い、対外発信が必要な場合に はその旨を明示し、評価の条件を明確に記載できる様式を定め、評価結果と合わせ て評価条件を報告した結果、情報が混乱せず、説明することができた。

○新情報共有システムによる情報共有事項の見直し

・情報共有システムの記載ルールを定めたマニュアルを作成し、各要員に周知した結果、情報共有システムに記載される情報が分かりやすい記載となった。

重点実施項目の検証結果(発電所)

7

重点実施項目の検証結果 (発電所)

【発電所対策本部(高浜)】2019年度訓練課題

○通報連絡票判断理由記載誤り

・情報班が情報共有システムに入力されるEAL判断理由およびユニット指揮者から共有されるEAL判断フロー図等を確認することにより、通報票のEAL判断理由を適切に記載できることを確認した。

OSPDSの運用改善

・SPDS端末の配置を変更することにより、ユニット指揮者および発電班長がプラントパラメータを必要なタイミングで速やかに確認できるようになったため、事故収束戦略の検討が以前よりもスムーズに行えることを確認した。また、Web-SPDS閲覧用の端末を新たに配備することにより、各機能班が必要なタイミングでパラメータを確認することができ、プラント状況の把握をよりスムーズに実施できることを確認した。

○新情報共有システムによる情報共有事項の見直し

・情報共有システムの記載ルールを定めたマニュアルを作成し、各要員に教育を実施 した結果、情報共有システムに記載されるプラントの情報等がわかりやすい内容となっ ていることを確認した。

重点実施項目の検証結果 (発電所)

【発電所対策本部(高浜)】中期計画(2020年度重点実施項目)

- ○3、4号機の特重設備および1号機の新規制設備の活用判断が適切にできることを確認する。
- ・事故時操作所則等に基づき、3、4号機の特重設備および1号機のSA設備の活用判断等を適切にできることを確認した。また、事故時操作所則等に記載のない事項については、関連資料(工認資料等)を確認し、戦略の検討ができることを確認した。
- ○情報共有システムを用いたCOP2の作成等により即応センターへの発信情報の質・量が向上できていること。
- ・情報共有システムを用いてCOP2を作成することにより、作成速度が向上し、即応センターへの情報発信頻度の質が向上できていることを確認した。また、即応センターへ共有が必要な事項および優先順位を整理することにより、対外対応専任者から即応センターへの情報共有の質および量が昨年度訓練時よりも向上していることを確認した。
- 〇新EALの判断ができていること。
- ・2020年8月、12月に判断基準が変更となったEALを適切に判断できていることを確認した。
- ○3基発災時でも現状の体制・設備で適切に通報連絡が実施できること。
- ・現状の体制・設備で10条、15条の通報票について、すべてEAL判断から15分以内に通報が実施できていることを確認した。

., Inc.

参考:訓練結果について

OERCとの情報共有の結果

参考資料1のとおり、ERCとの情報共有において、「事故・プラントの 状況」、「進展予測と事故収束対応戦略」、「戦略の進捗状況」が概ね 問題なく実施できていたことを確認した。

OEALの判断実績

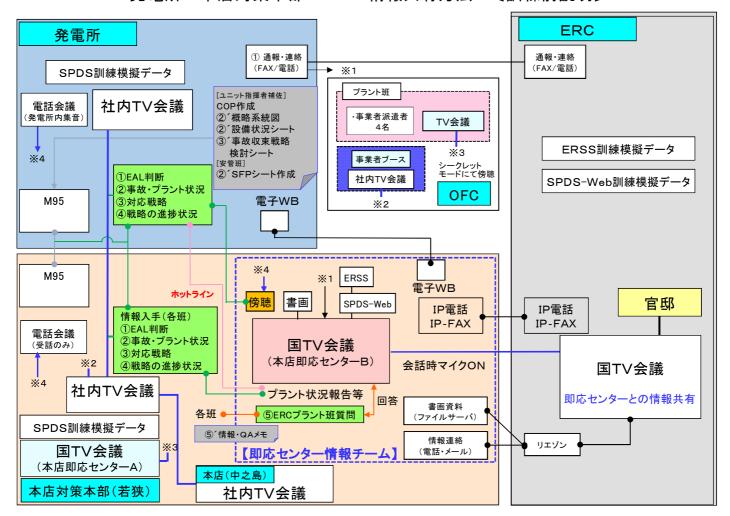
参考資料2のとおり、訓練事象に対して、EAL判断が問題なく実施できていることを確認した。

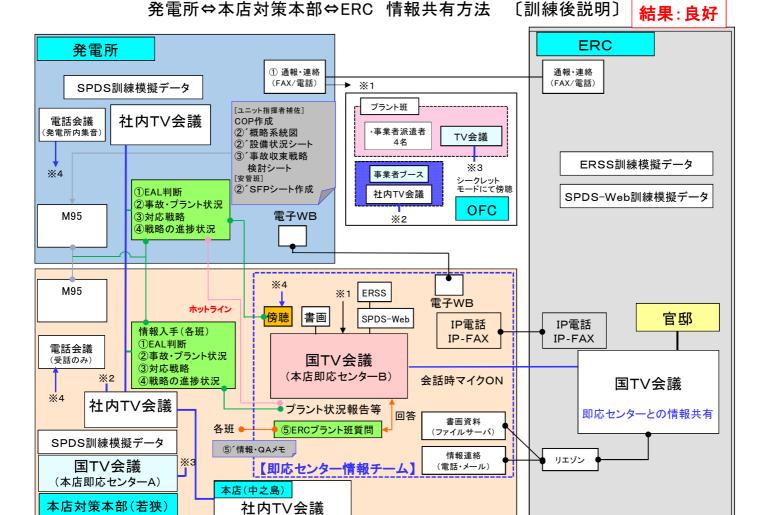
○通報FAXの記載結果

参考資料3のとおり、通報内容に問題がないことを確認した。

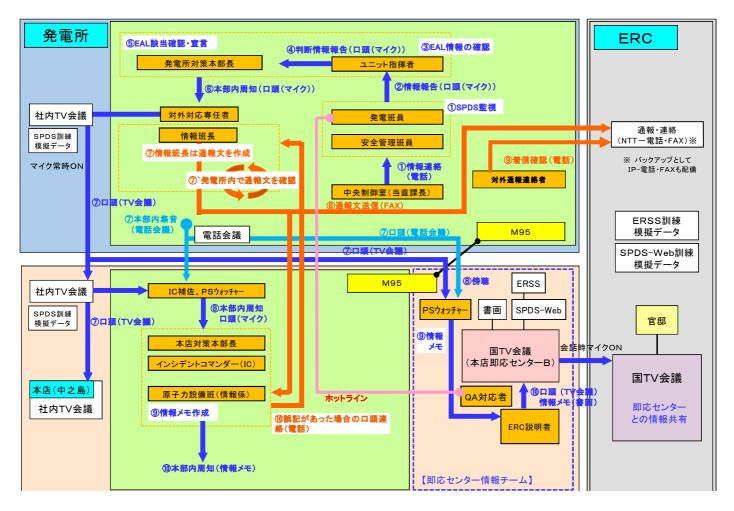
2020年度 高浜原子力防災訓練 情報フロー (訓練後の説明)

発電所⇔本店対策本部⇔ERC 情報共有方法 〔訓練前説明〕

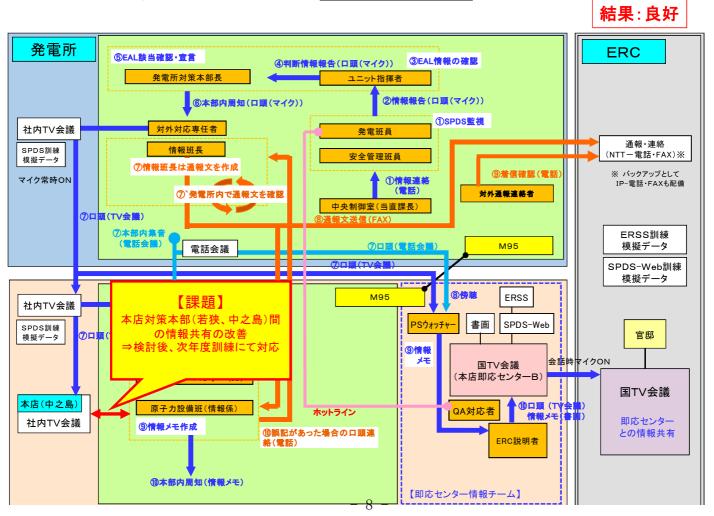




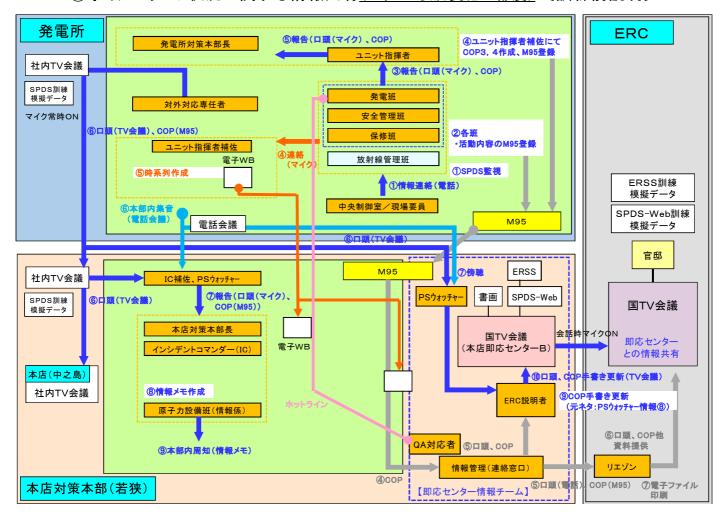
①EALに関する情報共有(EAL事象発生の都度)〔訓練前説明〕



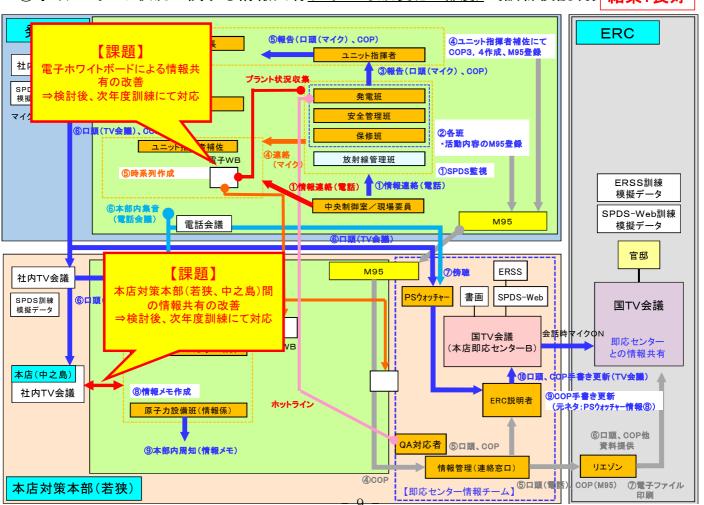
①EALに関する情報共有(EAL事象発生の都度) 〔訓練後説明〕



②事故・プラント状況に関する情報共有(プラント状況変化の都度) 〔訓練前説明〕

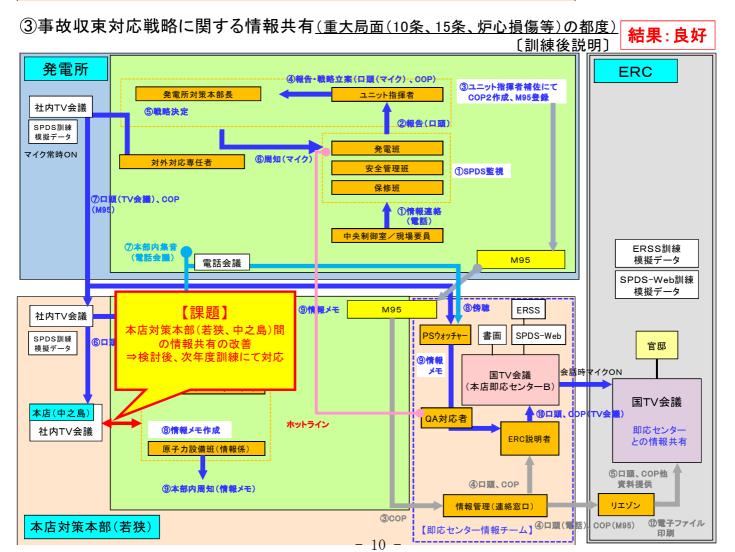


②事故・プラント状況に関する情報共有(プラント状況変化の都度) 〔訓練後説明〕 結果:良好

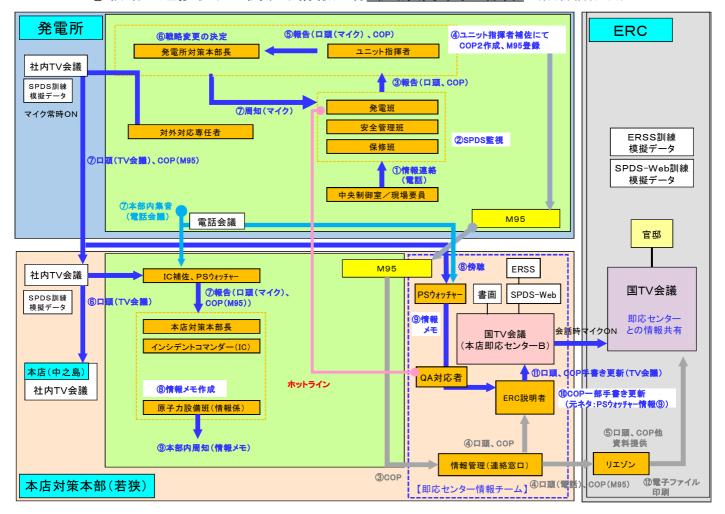


③事故収束対応戦略に関する情報共有(重大局面(10条、15条、炉心損傷等)の都度)

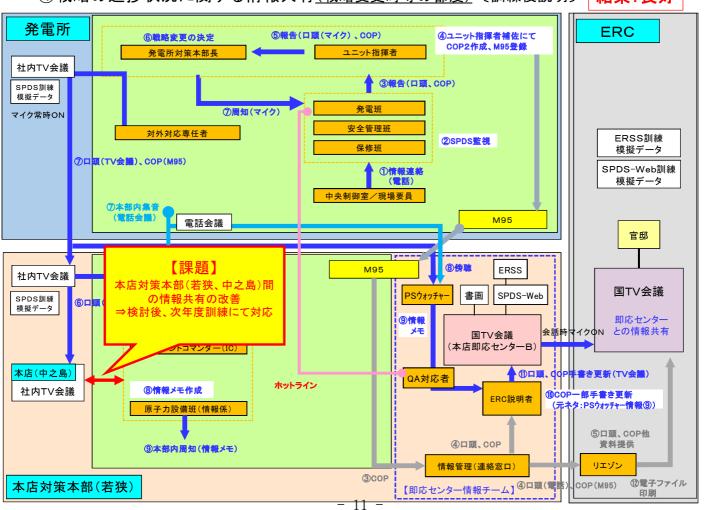
〔訓練前説明〕 発電所 **ERC** ④報告・戦略立案(ロ頭(マイク)-、COP) ③ユニット指揮者補佐にて COP2作成、M95登録 発電所対策本部長 社内TV会議 ⑤戦略決定 ②報告(口頭) SPDS訓練 発電班 マイク常時ON ⑥周知(マイク) 対外対応専任者 安全管理班 ①SPDS監視 保修班 頁(TV会議)、COP 中央制御室/現場要員 ERSS訓練 電話会議 M95 模擬データ SPDS-Web訓練 模擬デ-M95 **ERSS** 社内TV会議 IC補佐、PSウォッチャ ⑦報告(口頭(マイク)、 PSウォッチャ 書画 SPDS-Web SPDS訓練 ⑥ロ頭(TV会業) 官邸 模擬データ (9)情報 本店対策本部長 会議時マイクON 国TV会議 ンシデントコマンダー(IC) (本店即応センターB) 国TV会議 本店(中之島) QA対応者 ホットライン 8情報メモ作成 即応センター 社内TV会議 ERC説明者 との情報共有 原子力設備班(情報係) ⑤口頭、COP他 ④口頭、COP 資料提供 ⑨本部内周知(情報メモ) リエゾン 情報管理(連絡窓口 3COP 12電子ファイル 本店対策本部(若狭) ④口頭(電話) COP (M95) 【即応センター情報チーム】 的刷



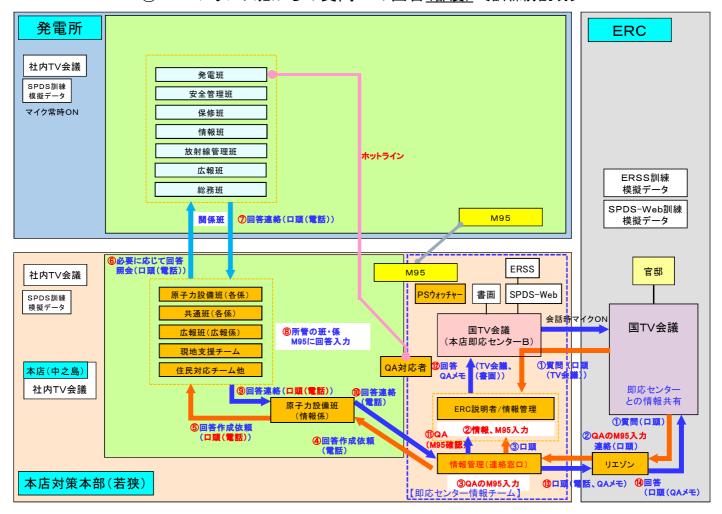
④戦略の進捗状況に関する情報共有(戦略変更時等の都度)〔訓練前説明〕



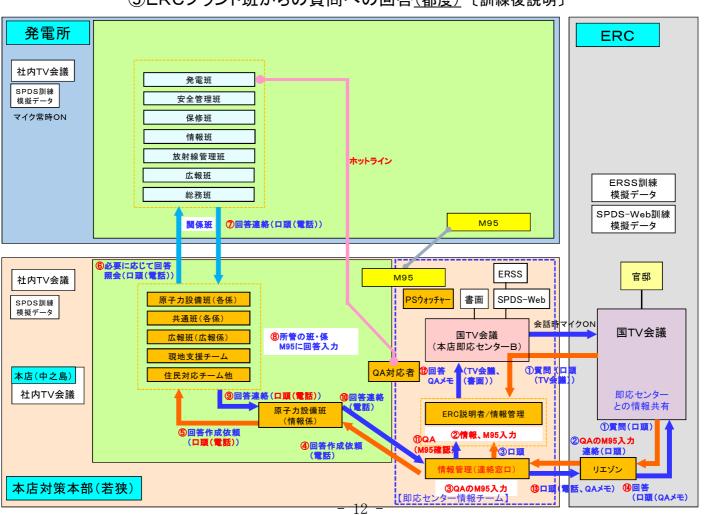
④戦略の進捗状況に関する情報共有<u>(戦略変更時等の都度)</u> 〔訓練後説明〕 結果:良好



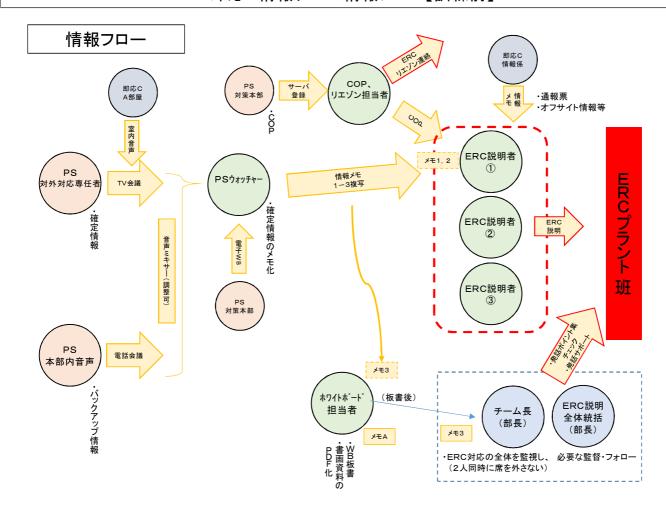
⑤ERCプラント班からの質問への回答(都度)[訓練前説明]



⑤ERCプラント班からの質問への回答(<u>都度</u>) [訓練後説明]

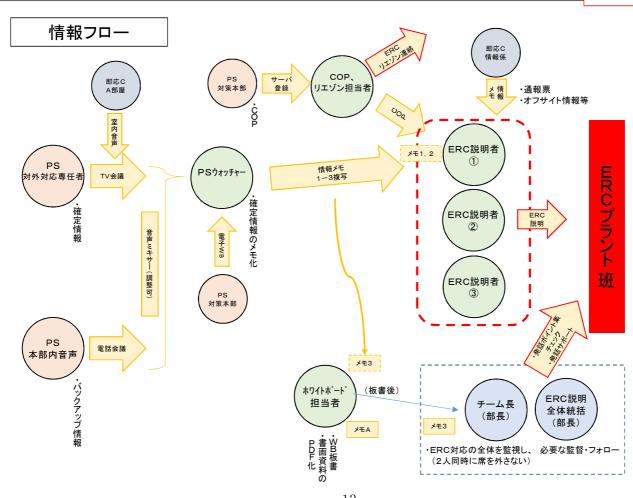


即応C情報チーム情報フロー【訓練前】

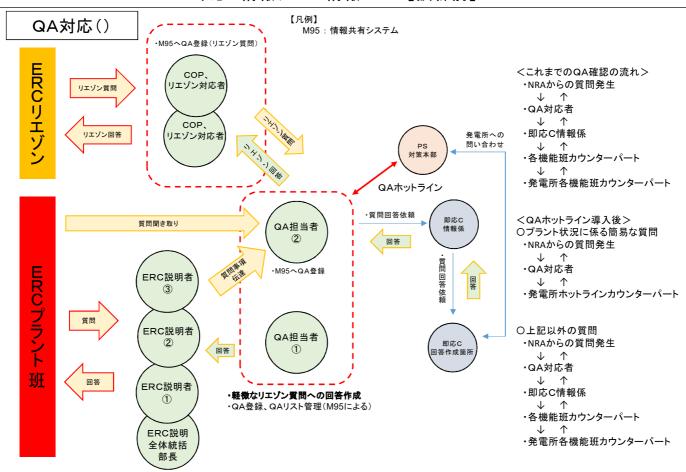


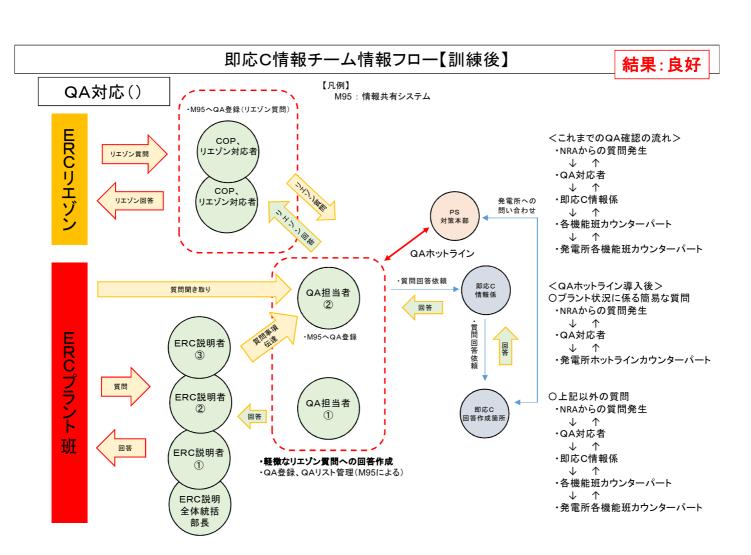
即応C情報チーム情報フロー【訓練後】

結果:良好

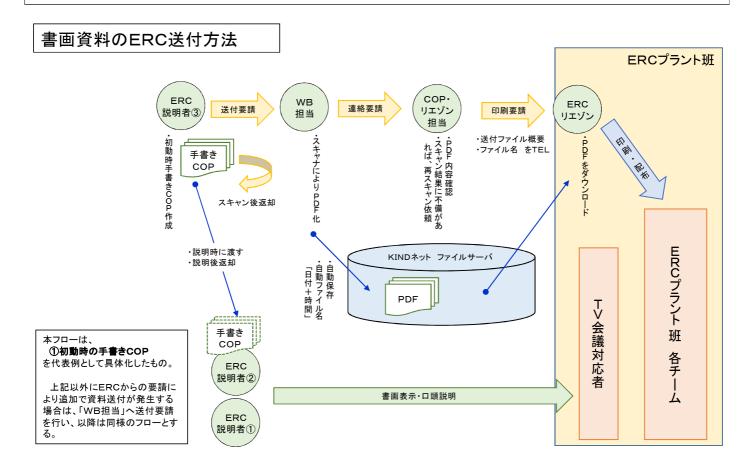


即応C情報チーム情報フロー【訓練前】





即応C情報チーム情報フロー【訓練前】



即応C情報チーム情報フロー【訓練後】

結果:良好

書画資料のERC送付方法 ERCプラント班 COP ERC WB **ERC** 送付要請 連絡要請 リエゾン 印刷要請 説明者③ リエゾン 担当 ・ALは、再スキャン依頼・ADF内容確認 送付ファイル概要 PDF スキャナにより PDF化 初動時手書きCOP作成 ・ファイル名 をTEL 手書き COP をダウンロード スキャン後返却 ・説明時に渡す ERCプラント 班 KINDネット ファイルサーバ 「日付+時間」・自動保存 •説明後返却 PDF 会議対応者 手書き 本フローは、 COP ①初動時の手書きCOP 各チー を代表例として具体化したもの。 FRC 説明者② 上記以外にERCからの要請に 書画表示・口頭説明 より追加で資料送付が発生する 場合は、「WB担当」へ送付要請 ERC を行い、以降は同様のフローとす 説明者① る。

_	16	_
---	----	---

防災訓練主要シナリオと ERC 説明実績

1. (1) 高浜発電所1, 2, 3, 4号機 防災訓練主要シナリオと ERC 説明実績

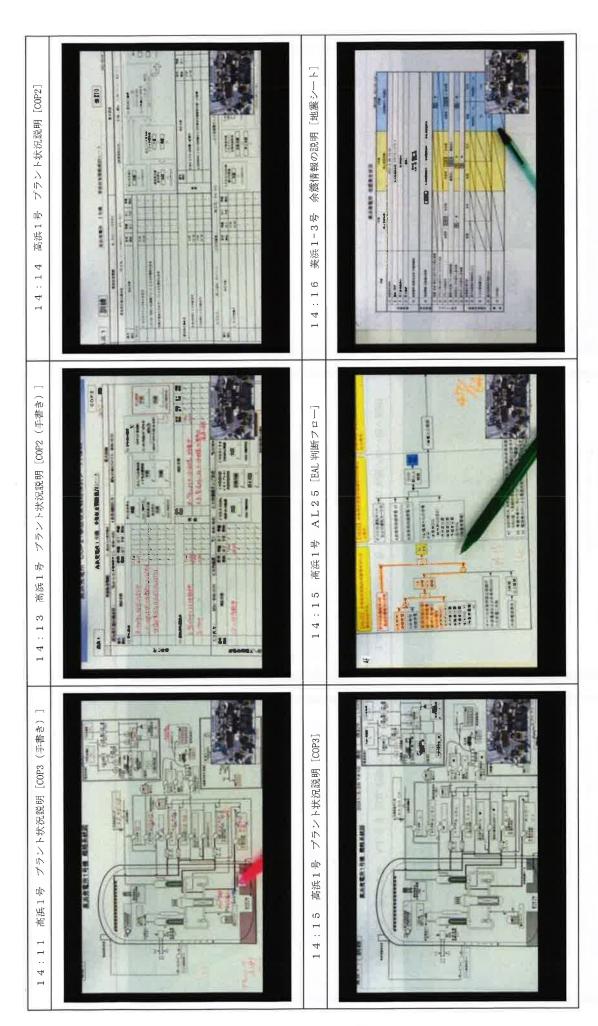
_			_			_					_				
ERC 説明実績(時間は説明時間)		13:33 [ERC との TV 会議開始] 13:34 地震情報・トラブル情報の連絡 13:34 体制の説明 13:35 TV 会議不調時の連絡先を共有 13:35 プラント状況説明(1-4u) 13:37 他サイト(美浜、大飯)のプラント状況説明		13:41 COP を用いたプラント状況説明	13:39 4u AL25判断見込み 13:46 4u AL25 (13:45判断) 13:50 地震シート説明 (全サイト) 13:52 外電の早期復旧不可	13:54 SFP シート説明	13:59 ほう酸濃縮開始	14:00 余慶発生報告 14:01 3,4u 余慶による影響なし報告 14:02 1u ERSS 画面でプラント状況説明	14:03 lu SE21, AL21, AL42 (14:02 判断) 14:05 l0 条認定会議	14:14 1u COP2,3 説明 14:16 1-4u 地震シート説明	14:15 lu AL25	14:18 予備変を用いた号機間融通ができないことを電源系統図を用いて報告14:21 4n SBO 発生、SE25 予告14:22 4n AL24 (14:21 判断)	14:24 4n SBO 時の戦略フロー説明 14:31 2n 負傷者続報 1	14:35 lu SBO 発生 14:36 lu GE21, AL24(14:36 判断)	14:37 15 条認定会議 14:42 4u 2 次系強制冷却の遅延説明 14:43 4u A,B空冷 D6 からの受電完了
COP 発行						13:50 SFP①				14:10 1-4uCOP①			14:25 4uC0P		
EAL		1-4u AL (地震)			4u AL25				1u SE21 1u AL21 1u AL42		1u AL25	4u AL24		lu GE21 1u AL24	
プラント事象 (高浜4号)	定格熱出力一定運転中 特重施設運用中	地震発生(高浜町:震度 6 弱) ・原子炉自動停止 ・外部電源喪失 ・A-D6 起動成功、B-D6 故障 ・T/DAFWP 起動 ・ES 建屋の電源切り替え → [特重発電機]起動	・ES 建屋の電源切り替え完了				· SFP 冷却系復旧	余農発生(高浜町:農度5弱)・余農後の点検を指示				A-DG 故障停止 (SB0)RCS バウンダリからの小漏えい発生			・空冷 DG による 4-44, B 母線 受電
プラント事象 (高浜3号)	774	地震発生(高浜町:震度 6 弱) ・原子炉自動停止 ・外部電源喪失 ・A, B-DG 起動成功 ・T/DAFWP 起動 ・ES 建屋の電源切り替え → [特重発電機]起動	・ES 建屋の電源切り替え完了				· SFP 冷却系復旧	余震発生(高浜町:震度5弱)							
プラント事象 (高浜2号)	長期運転停止中	地震発生(高浜町:震度6弱) ・外部電源要失 ・A, B-DG 起動成功 ・SFP 水位低下確認(中央)		・SFP 水位低下及び変動の 収束確認 (中央)	SFP 水が地震により SFP エリアフロアへ溢水SFP エリアにて負傷者 3 名発生			余農発生(高浜町:農度5弱) ・SPP 水位・温度に異常がない ことを確認				· SFP 冷却系復旧	・負傷者情報続報(負傷者 3 名のうち、1名汚染あり)		
プラント事象 (高浜1号)	定格熱出力一定運転中	地震発生(高浜町:震度6弱) ・原子炉自動停止 ・外部電源喪失 ・A, B-DG 起動成功 ・T/DAFWP 起動					· SPP 冷却系復旧	余農発生(高浜町:震度5弱) ・4−1A(非常用高圧母線)故 障、4−1A 母線停電 ・RCS 漏えい破断口拡大 →ECCS 作動(Bトレンのみ) ・B-CH/SIPトリップ						・B-DG 故障停止(SBO) →B-RHRP 停止	
時刻	事象 発生前	13:30	13:35	13:40	13:45	13:50	13:55	14:00	14:01	14:10	14:15	14:20	14:25	14:35	14:36

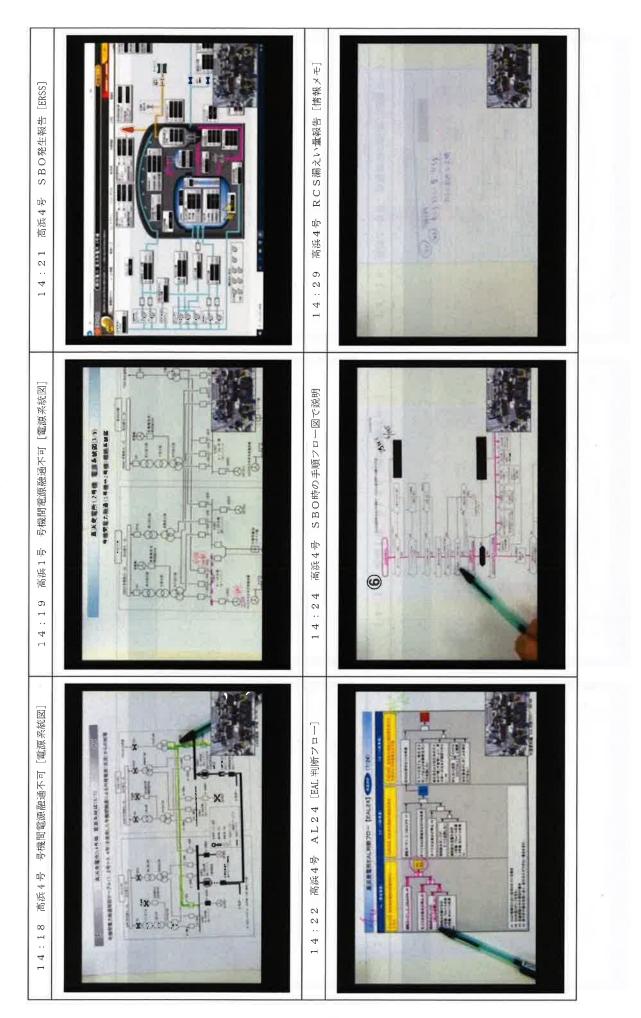
比如	プラント車角 (声が1日)	プラント車角(声形の旦)	プラント車角(宣派9旦)	プラント車角 (宣派 1旦)	EAI	小	Don 当出生物 出場に関する 100mm
14:46	- 2 号機からの号機間電力融通 に デュー			- / / - 子多 / IBI IX + 7 / - - - - - - - - - -	7	COI 2613	Live BL91天内(***1月1年8月1日) 14:45 1u 今後の戦略説明(SB0フロー)
	但段グーノルを用いた電源配 通準備を開始			光闭固有			
14:50				・RCS 漏えい破断口拡大		14:50 luCOP ②	14:51 4u 加圧器圧力、水位の急低下発生
14:51				·安全注入信号発信 (ECCS 主要機器起動不能)	4u GE21 4u SE21 4u AL21 4u AL42		14:52 4u GE21, SE21, AL21, AL42 (14:52 判断) 断) 14:55 4u 今後の戦略説明(COP2) 14:58 4u 現在の炉心水位を説明
14:56	・A, B 空冷 DG から 4-1B 母線受電開始						
15:00			· A-DG 故障停止 →A-M/DAFWP 停止 · B-M/DAFWP 故障停止		3u AL24	15:00 2uCOP ②, 4uCOP③, 15:00 SFP②	15:07 3u AL24(15:01 判断)
15:01	・恒設代替低圧注水 P 起動操 作と同時に A, B 空冷 DG トリッ プ						15:02 1u 空冷 DG からの受電が確認できない、 炉心出口温度の上昇傾向を報告 (ERSS, COP2)
15:02				・[特重代替注水ポンプ]準備 完了→注水開始			15:04 4u 炉注開始(特重ポンプ)
15:03	・原子炉下部キャビティ注水P による原子炉下部キャビティ 注水準備指示				lu SE42		15:08 1u 炉心出口温度 350℃超過 15:08 1u SE42(15:03 判断) 15:11 1u 現在原子炉水位を説明 15:12 1u 炉心出口温度 650℃超過
15:05			・T/DAFWP 故障停止 →A, B 空冷 DG による 4-3A 母線 への給電及び A-M/DAFWP の起 動を指示 ・SG 補給用仮設中圧 P 準備開 始			15:05 1ucop	15:05 3u A-DG 停止を報告、AL25 予告
15:15		・No.2モニタポストの)	・No.2 モニタポストの放射線量が 5 μ Sv/h 超過		1-4u SE01 3u AL25		15:14 野外モニタ値の上昇を報告
15:16	No.	0.2モニタポストおよびモニタス	・No.2 モニタポストおよびモニタステーションの放射線量が 5μ Sv/h 超過	97.8	1–4u GE01		15:16 SE01, GE01 (15:15/15:16 判断)
15:20						15:20 3uC0P	
15:21	・炉心損傷判断・恒設代替低圧注水 P による 代替炉心注入準備を代替 CV ス プレイ準備へ変更指示				lu GE28		15:21 lu GE28(15:21 判断) 15:23 lu 炉心損傷後の戦略説明
15:25	・B 空冷 DG 復旧完了一起動 →4-IB 母線および代替所内 電気設備変圧器への給電開始			A,B空冷DGから4-B母線へ給 電を試みるも、受電しや断器 の故障により給電不能			15:25 1u B空冷 JG による B 母線への受電 完了
15:30						15:30 1uC0P (4)	15:28 lu 損傷炉心(残存デブリ)冷却戦略 説明

時刻	プラント事象 (高浜1号)	プラント事象 (高浜2号)	プラント事象 (高浜3号)	プラント事象 (高浜4号)	EAL	COP 発行	ERC 説明実績(時間は説明時間)
15:36	・恒設代替低圧注水Pによる						15:30 プラント状況振り返り(3,4n)
_	代替 CV スプレイ開始						15:35 4u 急激な漏えい拡大はない旨報告
_	・原子炉下部キャビティ注水P						15:36 lu CV2Pd 到達予測時刻の再確認、
_	による原子炉下部キャビティ						プラント状況の振り返り、原子炉下部キ
	注水開始						ャビティまでの注水経路説明
15:45				・B-CH/SIP(自己冷)準備完了			15:44 2u 負傷者続報 2 (高浜病院に到
_							着)を報告
15:50						15:50 4uCOP	15:46 3u ERSS で SG 狭域水位の現状報告
_						4	
15:54			・全 SG 狭域水位 0%未満		3u SE24		15:55 3u SE24 (15:54 判断)
16:00						16:00 2uCOP	15:57 3n 今後の戦略説明(SG 除熱機能維
_						③, 3uCOP③,	特、操作フロー)
						16:00 SFP③	16:01 lu 下部キャビティ必要水量を注水
_							
							16:06 3u 今後の戦略説明(COP2 手書き)
16:05	・C-CH/SIP(自己冷)による代			- Y-CSP (自己冷) によるスプ			16:09 lu C-CH/SIP(自己冷)による代替炉
_	替炉心注水開始			レイ準備完了			心注水開始(ERSS, COP2, COP3)
16:10				・炉心注水の切替時期検討の			16:12 4n 今後の戦略(SA 設備への切り戻
_				検討結果報告			し)について説明
16:15						16:15 1uCOP	16:18 3u 全体の振り返り
						(0)	16:19 3u AL25 報告 (15:15 判断)
							※1u 事故対応を優先していたため、この
_							タイミングでの報告となった旨、訓練
_							中に ERC に説明し、了承を得ている。
_							
_							16:21 1u 格納容器および損傷炉心の冷却
j							状況の報告 (COP2)
16:23			읱	訓練終了			
_							

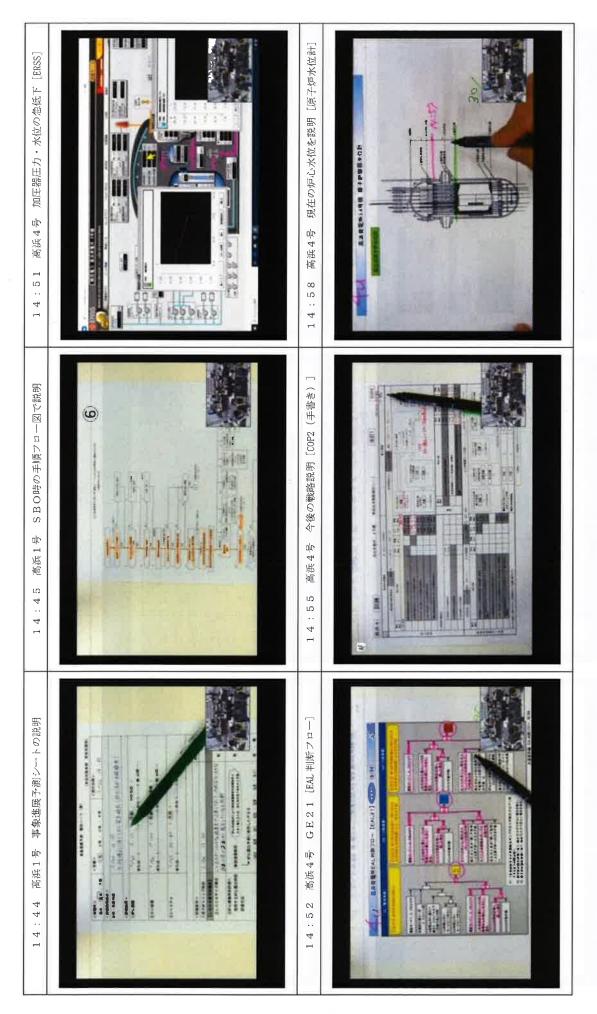
プラント状祝説明 [COP3 (手書き)] 美浜1-3号 地震情報の説明 [地震シート] 高浜1号 13:51 13:41注:時間は参考値(訓練ビデオの画面抽出時間) 地震情報の説明 [地震シート] 13:39 高浜4号 AL25 [EAL判断フロー] 11 4 KREEN NESTAN 高浜1-4号 13:50 (2) ERC説明における書画画面の活用状況 (高浜発電所) プラント状況説明 [COP3 (手書き)] 連絡先の確認 BANKE COPE BANK WE 13:35 高浜3号 13:46



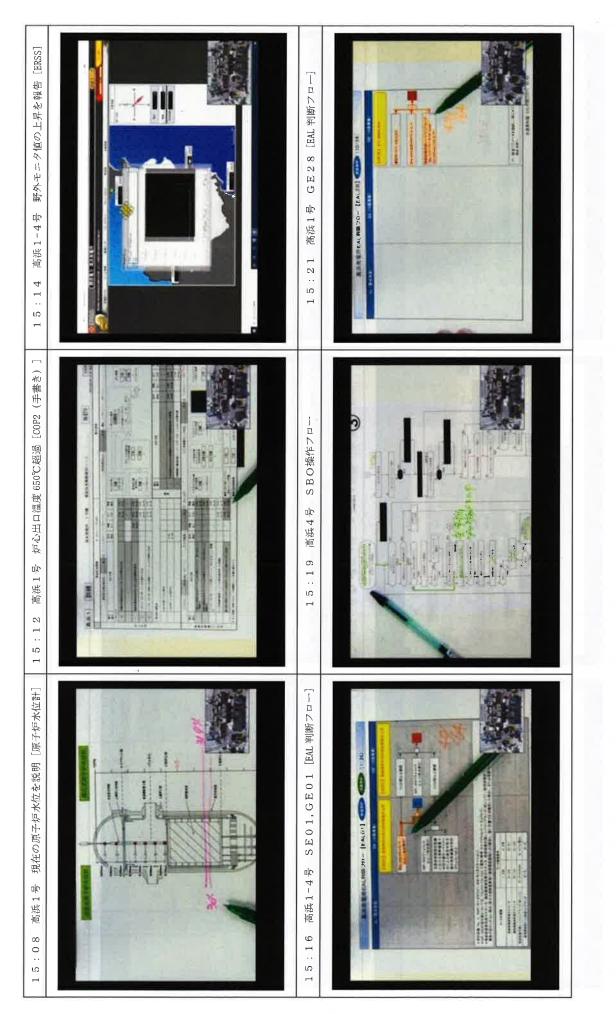


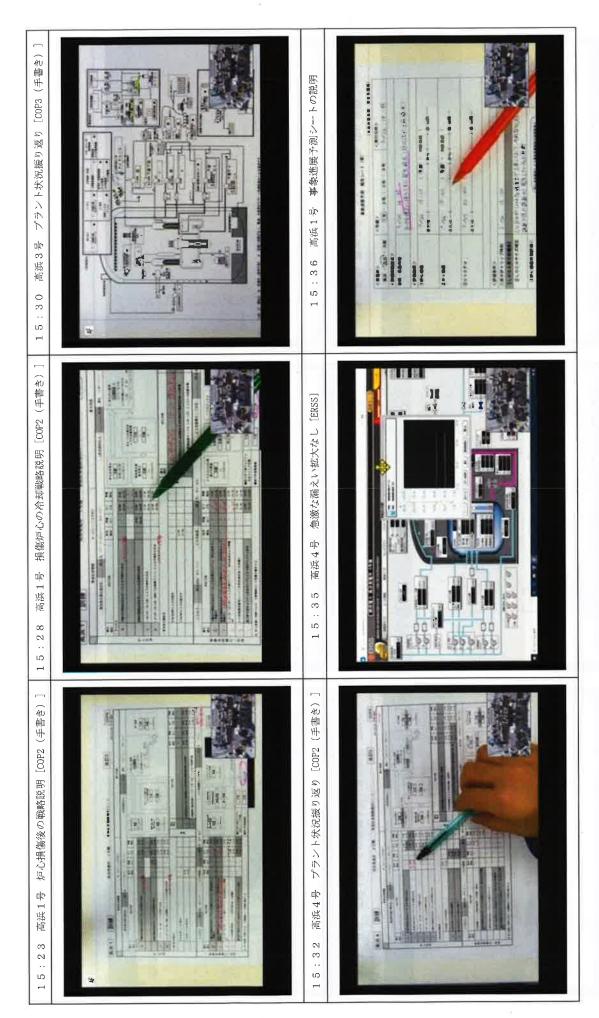




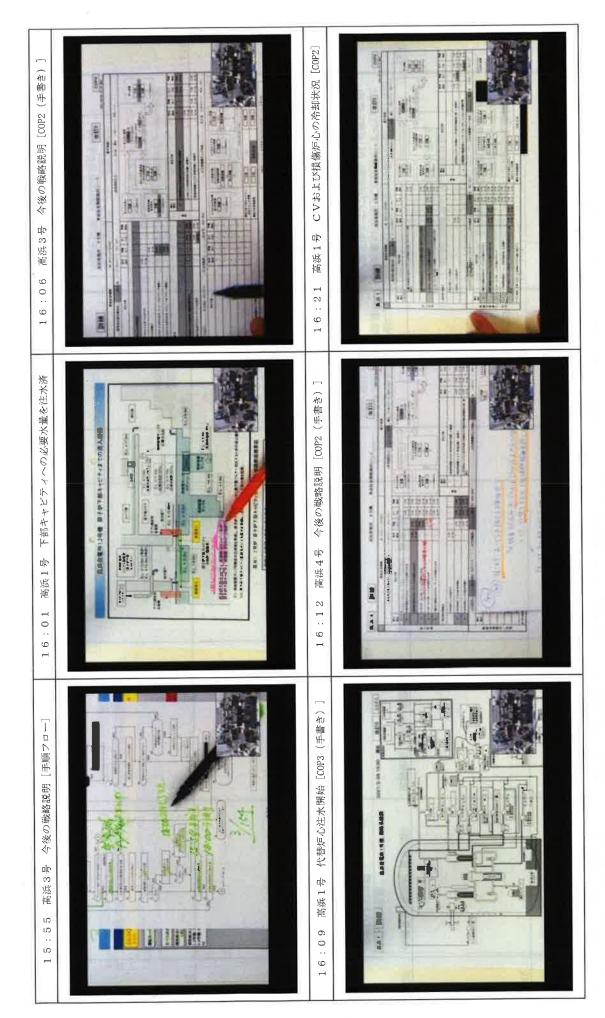












高浜発電所 防災訓練主要シナリオとEAL 発信の妥当性について

EAL	刊阿际刻	13:30	13.45	14:02	14:15
EAL 判断の妥当性		高浜町において震度ら弱の地震が発生したこと から AL(地震)を判断した。	【AL25】 所内非常用高圧母線が1系統となり、当該母線 への供給電源が1系統(非常用ディーゼル発電 機)となり、その状態が15分間以上継続したこと から、1345に本部長が AL25 を判断した。 【AL25:訓練プレイヤーが実時間で 判断を実施。判断は妥当と考える	[SE21] 非常用炉心冷却装置の作動を必要とする1次冷却材の漏えいが発生した状態で、すべての充て ん/高圧注入ポンプが起動しない状態を確認し たことから、14:02 に本部長が SE21 を判断し た。 [AL21、AL42] 原子炉冷却材の漏えいにより加圧器圧力および 加圧器水位が非常用炉心冷却装置の作動を必 要とする設定圧力または設定水位以下を確認し たことから、14:02 に本部長が AL21、AL42 を 判断した。 SE21、AL21、AL42:訓練プレイヤー が実時間で判断を実施。判断は妥当 と考える	【AL25】 所内非常用高圧母線が1系統となり、当該母線 への供給電源が1系統(非常用ディーゼル発電 機)となり、その状態が15分間以上継続したこと から、14:15に本部長が AL25 を判断した。 AL25:訓練プレイヤーが実時間で 判断を実施。判断は妥当と考える
EAL説明		当該原子力事業所所在市町村において震度6弱以上の地震が発生	AL25 非常用交流高圧母線喪失ま たは喪失のおそれ	SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置による一部注水不能 AL21 非常用炉心冷却装置の作動を必要とする原子炉冷却材 の漏えいが発生 AL42 原子炉冷劫材の漏えいにより加圧器圧力なよび加圧器水位が非常用炉心冷却装置の すが非常用炉心冷却装置の作動 または設定水位以下	AL25 非常用交流高圧母線喪失ま たは喪失のおそれ
EAL		AL (地震)	4uAL 25	1uSE21 AL21 AL42	1uAL25
プラント事象(高浜4号)	定格熱出力一定運転中	地震発生(高浜町:震度6弱) ・外部電源喪失 ・A一DG自動起動成功 ・B一DG起動失敗		余震発生(高浜町:震度5弱)	
プラント事象(高浜3号)	定格熱出力一定運転中	地震発生(高浜町:震度6弱) ・外部電源喪失 ・A、B-DG自動起動成功		余震発生(高浜町:震度5弱)	
プラント事象(高浜1号)	定格熱出力一定運転中	地震発生(高浜町:震度6弱) ・外部電源喪失 ・A、B-DG自動起動成功 ・RCSからの小漏えい発生		余震発生(高浜町: 震度5弱) ・LOCAに進展 ・4-1A母線故障 ・B-CH/SIP 手動起動失敗 ・C-CH/SIP手動起動失敗	
時刻		13:30	13:45	14:00	14:15

EAL 判断時刻	14:21	14:36	14:52
EAL判断の妥当性	【AL24】 蒸気発生器へのすべての主給水が停止し、補助 給水ポンプが1台(タービン動補助給水ポンプ)し か起動していないことを確認したことから、14:21 に本部長が AL24 を判断した。 [AL24:訓練プレイヤーが実時間で] [判断を実施。判断は妥当と考える]	[GE21] ECCS の作動を必要とする LOCA が発生している 状況において、SBO になり、すべての充てん/高 圧注入ポンプおよびすべての余熱除去ポンプに よる注水が直ちにできない状態となっていることを 確認したことから、14:36 に本部長が GE21 を判 断した。 [AL24] 蒸気発生器へのすべての主給水が停止し、補助 給水ポンプが1台(タービン動補助給水ポンプ)し か起動していないことを確認したことから、14:36 に本部長が AL24 を判断した。 同年21、AL24:訓練プレイヤーが実 時間で判断を実施。判断は妥当と	【GE21、SE21】 非常用炉心冷却装置の作動を必要とする1次冷却材の漏えいが発生した状態で、すべての充て ん/高圧注入ポンプおよびすべての余熱除去ポ ンプが起動しない状態を確認したことから、14:52 に本部長が GE21、SE21 を判断した。 原子炉冷却材の漏えいにより加圧器圧力および 加圧器水位が非常用炉心冷却装置の作動を必要とする設定圧力または設定水位以下を確認したことが、14:52 に本部長が AL21、AL42 を判断した。
EAL說明	AL24 蒸気発生器へのすべての主 給水が停止し、補助給水ポン プが1 台しか起動できない	GE21 ECCS の作動を必要とする LOCA が発生した場合におい て、すべての充てん/高圧注 入ポンプおよびすべての余熱 除去ポンプが起動できない AL24 蒸気発生器へのすべての主 給水が停止し、補助給水ポン プが1台しか起動できない	GE21 ECCS の作動を必要とする LOCA が発生した場合において、すべての充てん/高圧注 入ポンプおよびすべての余熱 除去ポンプが起動できない SE21 原子炉冷却材漏えい時にお ける非常用炉心冷却装置に よる一部注水不能 AL21 非常用炉心冷却装置の作動 を必要とする原子炉冷却材 の漏えいが発生 AL42 原子炉冷却材の漏えいにより 加圧器圧力および加圧器水 位が非常用炉心冷却装置の またが非常用炉心冷却接置の まが発生 またが強性 AL42 原子炉冷却材の漏えいにより 加圧器圧力および加圧器水 位が非常用炉心冷却接置の
EAL	4uAL24	AL24	4uGE21 SE21 AL21 AL42
プラント事象(高浜4号)	・A — DGPJップ ・RCSからの小漏えい発生		・LOCAに進展
プラント事象(高浜3号)			
プラント事象(高浜1号)		・B—DG トリップ	
時刻	14:20	14:35	14:51

EAL 判断時刻	15:01	15:03			15:15	15:16
EAL判断の妥当性	【AL24】 蒸気発生器へのすべての主給水が停止し、補助 給水ポンゴが1台(タービン動補助給水ポンブ)し か起動していないことを確認したことから、15:01 に本部長が AL24 を判断した。 「GE21、AL24:訓練プレイヤーが実 時間で判断を実施。判断は妥当と 考える	[SE42] 炉心出口温度の最高値が350℃以上となり燃料被覆管障壁が喪失するおそれがある状態で、加圧器圧力および加圧器水位が非常用炉心冷却装置の作動を必要とする設定圧力または設定水位以下となり原子炉冷却系障壁が喪失したことを確認したことから、15:03 に本部長が SE42 を判断した。 SE42: 訓練プレイヤーが実時間で判			[SE01] No.2 モニタポストの指示値が5 μ Sv/h 以 上を確認したことから、15:15 に本部長が SE01 を判断した。 [AL25] 所内非常用高圧母線が1系統となり、当該母線の分供給電源が1系統(非常用ディーゼル発電機)となり、その状態が15分間以上継続したことがらなり、その状態が15分間以上継続したことがら、15:15 に本部長が AL25 を判断した。 [SE01、AL25:訓練プレイヤーが実時間で判断を実施。判断は妥当と	【GE01】 No.2 モニタポストおよびモニタステーションの指示値が5μ8v/h以上を確認したことから、15:16に本部長が GE01を判断した。 【GE01:訓練プレイヤーが実時間で判】 「断を実施。判断は妥当と考える
EAL 説明	AL24 蒸気発生器へのすべての主 給水が停止し、補助給水ポン ブが1台しか起動できない	SE42 炉心出口温度の最高値が3 50℃以上となり燃料被覆管 障壁が喪失するおそれがある 状態で、加圧器圧力および 加圧器水位が非常用炉心冷 却装置の作動を必要とする 設定圧力または設定水位以 下となり原子炉冷却系障壁が 喪失したため			SE01 No.2 モニタポストの放射線量 が5 μ Sv/h超過 AL25 非常用交流高圧母線喪失ま たは喪失のおそれ	GE01 No.2 モニタポストおよびモニ タステーションの放射線量が 5 μ Sv/h 超過
EAL	3uAL24	1uSE42			1uSE01 3uAL25	1uGE01
プラント事象(高浜4号)						iā.
ブラント事象(高浜3号)	・AIDGトリップ・BIM/DAFWPトリップ		・T / DAFWP トリップ		27	
プラント事象(高浜1号)		・炉心出口温度350℃到達		・炉心出口温度650°C到達	No.2 モニタポスト線量 上昇	・モニタステーション線量上昇
時刻	15:00	15:03	15:05	15:11	15:15	15:16

EAL 判断時刻	15:21	15:54	
EAL判断の妥当性	(GE28) 15:03 に炉心出口温度が350で到達し、15:21 に格納容器内高レンジエリアモニタの線量率が1 ×10 ⁵ mSv/h以上となったことを確認したことから、15:21 に本部長がGE28 を判断した。 「GE28:訓練プレイヤーが実時間で判 断を実施。判断は妥当と考える	[SE24] 蒸気発生器へのすべての給水機能が喪失して いる状況において、すべての蒸気発生器の狭域 水位が0%未満となったことを確認したことから、 15:54 に本部長が SE24 を判断した。 [SE24:訓練プレイヤーが実時間で判] 断を実施。判断は妥当と考える	
EAL 説明	GE28 原子炉格納容器内の格納容 器内高レンジエリアモニタの 線量率が1×10 ⁵ mSv/h 以 上となり、かつ何心出口温度 が350°C以上となったため	SE24	
EAL	1uGE28	3uSE24	
プラント事象(高浜4号)			訓練終了
プラント事象(高浜3号)		·全 SG 狭域水位0%未滿到達	
プラント事象(高浜1号)	・格勢容器内高レンジエリアモニタ 1×10°mSv/h 到達		
路	15:21	15:54	

<高浜第01報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

警戒事態該当事象連絡

関西電力(株高浜発電所 連絡者名 原子力防災管理者 木島 和夫

連絡先

警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針に基づき連絡します。

_		
	- 力事業所の名称 場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
	事態該当事 象 の 箇所	高浜発電所4号機 🗸
	注事態該当事象の :時刻	(24時間表示) 13 時 45 分 🗸
発生した警戒事態該当事の	警戒事態該当事 象の種類	□ AL11 原子炉停止機能の異常または異常のおそれ □ AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ ▼ AL25 非常用交流高圧母線喪失または喪失のおそれ □ AL29 停止中の原子炉冷却機能の一部喪失 □ AL30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(新基準炉) □ AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ □ AL52 所内外通信連絡機能の一部喪失 □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ T N N N N N N N N N N N N N N N N N N
象	想定される原因	√ 故障・誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、調査中、その他()
の概要	検出された放射 線量の状況、検 出された放射性 物質の状況、主 な施設・設備の 状態等	原子炉の運転状態 発生前 (重転中)停止中、その他()) 発生後 (状態維練、停止操作中、停止、停止失敗) ECCS系の作動状態 (作動なし、作動あり(自動、手動)、作動失敗 排気筒モニタの指示値
事象	他警戒事態該当 の把握に参考と 情報	AL25判断理由: 所内非常用高圧母線が1系統となり、当該母線への供給電源が1系統(非常用ディーゼル発電機)となり、その状態が15分間以上継続したため

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

原災法通報結果一覧表

2021年03月01日 11時02分 Page:

高浜第01報

佰子力規制委員会への肉声連絡

内閣総理大百への内高連絡

チェック

								4-	<u>+</u>	
					t発電所4号機で t事象が発生しました。それに関するFAXを送信しましたのでご確認下さい。			送信件数	送信済件数	
(M)					ましたのご				[4-1/]	
[社内訓練起動					を送信し			5年	_	世0
					ZFAX			発信件数	正常件数	NG件数
(高浜発電所)					それに関す			米	[編點] 正	Z
分24秒					ました。 チした。		13時49分18秒 V	#9	世9	**
13時46					74号機で (発生し)			送信件数	正常件数	牛数
	- 1	-			電別級力		日9	福	E	NG年数
1年02月26日		_	III4		: 高浜発: 警戒事	,	1年02月2	772		
呼出指示日時 2021年02月26日 13時46分24秒	グループ番号 953	有り	訓練	10	24 : 高浜発 11 : 警戒事	Fネット送信 無し	2021年02月26日	773	[FAX]	

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エラー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

話中 : 話中で受信されなかった(※)

※:メッセージ伝達されていない

本人不在 : 本人以外が受信した (※) 不在 : 受信されなかった (※) 入力エラー: 受信者の受信操作ミス (※)

く発信結果メッセージ説明>

チェック

OK : 伝達された

逐品	世	所屬名	ランク	発信先移	影倒形名称	光阳和米	退物 花香布	K D B K
LAV.	13.45	になった。日本の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番を見る。	おいませんがいって	0110001	お創作 ERCプラント部①	恢學州XVH		<u> </u>
2	13.40	NEWS-	* TANK	0000075	A 10	佐徳州入びは		<u> </u>
¥	13:46	テスト	4	000000	国家をおことがに イイモン	が出出入り		0
FAX	13:46	本店	社内 (業務計画記數箇所)	070010	今石文派を思く子へ記り	PART OF STATE		1 6
FAX	13:46	テスト	テスト	9900064	[R2年聖徽] 奉業本部終为典(1		1 6
FAX	13.46	テスト	テスト	9999921	[超級] 風光のドの フラント			1
FAX	13:46	テスト	テスト	9999991	【訓練】 高浜OFC事業者フース			9 (
IF	13:46	本法	社内 (業務計画記載商所)	0100201	本店対策本部(中之島)	o		 <u>.</u>
臣	13:46	テスト	テスト	9900064	[R2年訓練]事業本部緊対室 (田			<u>a</u> (
Œ	12.46	424	7.7 1	9999991	:C事業者ブース			9 (
1 1	12.47	121	774	8900066	[京支社 佐藤M			回?
1 5	12.40		+2 5	9900065	5葉本			<u>。</u>
4 7	12.46	- \- \- \- \- \- \- \- \- \- \- \- \- \-	12.4	1190061	M 5 5 田 水崎 メール (解解)			<u> </u>
	-	-						

<高浜第02報>

原子力防災訓練

		特定事業発生通報(原子	炉施	設)	
		力規制委員会、福井県知事、高浜町長、 知事、(関係周辺市町の長)、(関係防災機関の長)	# 0		2021年2月26
714			196X	明 不 条 .	- (AA) 書きて発 (売また)
ı	第10条通報	■ 第10条事象発生 □ 第15条事象発生 通報	者名		力(株)高浜発電所 方災管理者 木島 和夫
_		連絡			
张 李 9	を主角の発生につい	 いて、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規	1 - 1 -	並づき湯は	級」ます
	一力事業所の名称	関西電力(納高浜発電所(事業区分:電気事業)	EXE IC	盛って畑・	MC & 9 6
	場所	福井県大飯郡高浜町田ノ浦1			
_	事象の発生箇所	高浜発電所1号機 V			
元字	事象の発生時刻	(24時間表示) 14 時 02 分V			
		原子力災害対策特別措置法第10条第1項に基づ父基準] [_		災害対策特別措置法第16条第1項に基づ<基準 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		* □ SE01 敷地境界付近の放射線量の上昇			数地境界付近の放射線量の上昇 SEO2 通常放出経路での気体放射性物質の放出
					SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出
		* □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出	- 1		火災爆発等による管理区域外での放射線の異常放
		* □ SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性			火災爆発等による管理区域外での放射性
		物質の放出			物質の異常放出
		* □ SE06 施設内(原子炉外)臨界事故のおそれ	١,	* 🗆 GE06	施設内(原子炉外)での臨界事故
		3	,	* 🗆 GE11	すべての原子炉停止操作の失敗
		✓■ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装	置 3	* □ 'GE21	原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装
		による一部注水不能			による注水不能
		□ SE24 蒸気発生器給水機能の喪失	3	* □ GE24	蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置 注水不能
		□ SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪失		* □ GE25	非常用交流高圧母線の1 時間以上喪失
ŧ	特定事象の種類	□ SE27 直流電源の部分喪失	,	* 🗌 GE27	全直流電源の5分間以上喪失
ŧ	1975年第77年版		,	* ☐ GE28	炉心損傷の検出
•		* □ SE29 停止中の原子炉冷却機能の喪失	,	* ☐ GE29	停止中の原子炉冷却機能の完全喪失
· 二十	¥I	* □ SE30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(新基準炉)	*	* □ GE30	使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (新基準炉)
定事		* □ SE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(旧基準炉)			使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (旧基準炉)
限の		□ SE41 格納容器健全性喪失のおそれ			格納容器圧力の異常上昇
旺		* SE42 2つの障壁の喪失または喪失のおそれ	1	* ∐ GE42	2つの障壁の喪失および1つの障壁の喪失
Į.		□ SE43 原子炉格納容器圧力逃がし装置の使用			または喪失のおそれ
		* □ SE51 原子炉制御室他の一部の機能喪失・警報喪失	- II.	• □ GEb1	原子炉制御室他の機能喪失・警報喪失
		□ SE52 所内外通信連絡機能のすべての喪失		- (AND A PROPERTY WAREING MATERIAL
		□ SE53 火災・溢水による安全機能の一部喪失			
		* SE55 防護措置の準備および一部実施が必要な事象発生		* ☐ GE55	住民の避難を開始する必要がある事象発生
		(注記:*は電離放射線障害防止規則第7条の2第2項に該当	する事	象を示す)	
	想定される原因	故達、誤操作。 (漏えい) 火災・ [編発・地震・調査中・その	(m-(
		原子炉の運転状態			
	検出された放射	発生前 (運転中) 停止中 その他()) 発生後 (以基準機・停止操作中 停止 停止 外止失異			
	線量の状況、検			the man the Min	
	出された放射性	ECCS系の作動状態 作動ない(自動) 排気筒モニタの指示値	4-9H) -	计别失职	
	物質の状況、主な施設・設備の	確認中、変化がし、変化あり(opm o	Vene		
	状態等	モニタリングポストの指示値	Ditto-		
	10 C HEX 1-17	-確認中、変化なり(最大領: nGy/1	yard.	-rGv/h-N	a—)
_		SE21判断理由:非常用炉心冷却装置の作動を必要と			
		ん/高圧注入ポンプが起動しないため V	- ""		
E O	他特定事象の把				
屋に	参考となる情報				

Page:

2021年03月01日 11時09分

高浜第02報

佰ユカ組制系昌仝への内声連絡

小問 松 畑 十 压 ~

チェック

1707	呼出指示日時 2021年02月26日 14時06分54秒	(局法宪電所)	- 1	【在内訓練起動			
- 77	号機で 策特別措置第 :	1 0条に	該当す	る事象が発生	こました。	高浜発電所1号機で 原子力災害対策特別措置第10条に該当する事象が発生しました。それに関するFA	Y.
14	14時08分53秒 />						
送信件数	- 19	-411	発信件数	枚 5件		送信件数	1#
正常件数	1 #9	[電話]	正常件数		[バード]	5件 【メール】送信済件数	世
NG中数	- 40		NG件数	数			

く発信結果メッセージ説明>

チェック

本人不在 : 本人以外が受信した (※)

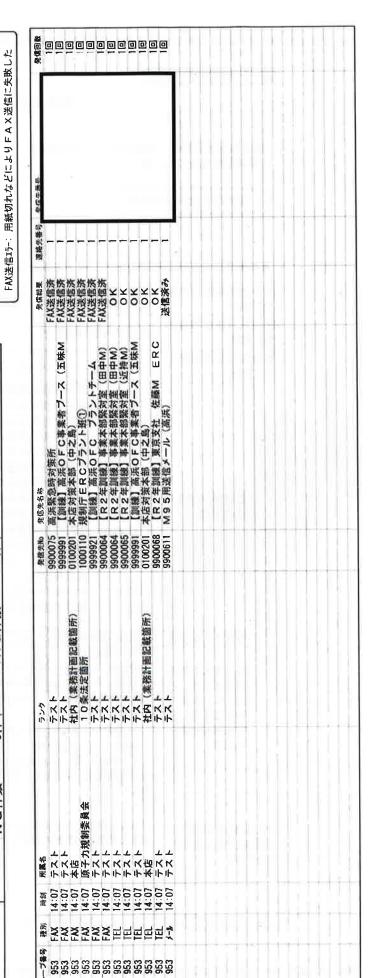
: 伝達された

0 7 : 受信されなかった (※)

不在

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※) 話中 : 話中で受信されなかった(※)

※:メッセージ伝達されていない FAX送信済 ! 正常にFAX送信された



<高浜第03報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

警戒事態該当事象連絡

関西電力㈱高浜発電所 連絡者名 <u>直子力防災管理者</u> 木島 和夫

建船尤

警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針に基づき連絡します。

原子力事業所の名称 とび場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
新成事態該当事象の生箇所	高浜発電所1号機 🗸
所 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(24時間表示) 14 時 02 分 🗸
発生 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	□ AL11 原子炉停止機能の異常または異常のおそれ ■ AL21 原子炉冷却材の漏えい □ AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ □ AL25 非常用交流高圧母線喪失または喪失のおそれ □ AL29 停止中の原子炉冷却機能の一部喪失 □ AL30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(新基準炉) □ AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(旧基準炉) ■ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ(旧基準炉) ■ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ □ AL52 所内外通信連絡機能の一部喪失 □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ T N N N N N N N N N N N N N N N N N N
想定される原因	故障、誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、調査中、その他(
機出された放射 検出された放射 線量の状況、検 出された放射性 物質の状況、こ な施設・設備の 状態等	原子炉の運転状態 発生前 (運転中、停止中、その他()) 発生後 (状態維続、停止操作中、停止、停止失敗) ECCS系の作動状態 作動なし、作動あり(自動、手動)、作動失敗 排気筒モニタの指示値
・の他警戒事態該当 ・象の把握に参考と ・る情報	AL21判断理由:非常用炉心冷却装置の作動を必要とする原子炉冷却材の漏えいが発生しため V AL42判断理由:原子炉冷却材の漏えいにより加圧器圧力および加圧器水位が非常用炉心冷装置の作動を必要とする設定圧力または設定水位以下となったため V

2021年03月01日 11時02分 Page: 1

高浜第03報

盾子力規制委員会への肉声連絡

内閣総理大西への内高連絡

チェック

2021年02月26日 14時09分45秒 (高浜発電所) [社内訓練起勤] 953 有り 訓練 1 0 21: 高浜発電所 1号機で 11: 警戒事象が発生しました。それに関するFAXを送信しましたのでご確認下さい。無比 無し 2021年02月26日 14時12分03秒 V 送信件数 6件 【FAX】 正常件数 5件 【FAX】 正常件数 4件 NG件数 4件 NG件数 1件 NG件数 1件 NG件数 1件 NG件数 1件 NGH数 1件 NGH数 1件 NGH数 1件
ाक्षा । । । । । । । । । । । । । । । । । । ।

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信15-: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※) 話中 : 話中で受信されなかった(※)

本人不在 : 本人以外が受信した (※) 不在 : 受信されなかった (※)

OK : 伝達された

※:メッセージ伝達されていない

く発信結果メッセージ説明>

チェック

条信先卷号 条倍回数											07	
直絡先番号						_		_	-	_		<u></u>
-+	PAYMen W	FAAAAM	が出まれる	LAVK市的	LAVIZ III A	LAAI左信所	o Y	ox	o Y	OK	入力エラー	老 灰 煙 地
完信先名称	規制庁ERCブラント班①	【国際】相訳OFC ファントナーム	◆品必須◆即(十~即) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	【聖禁】電ボOトC事業加フース(世来M ての介護等。申申十姓数士使(日子)	「KZ 中聖数」争帐を忠张 Z 州(日子M)	后狀反當與然此喧	【R2年訓練】事業本部緊対室 (田中M)	[R2年謝練]事業本部聚対至(近特M)	本店対策本部(中之島)	Ħ	【R2年訓練】東京支社 佐藤M ERC	M 9 5 用送信メール(・
発悟先No	1000110	9999921	0100201	1666666	99000b4	9900075	9900064	9900066	0100201	1666666	8900066	1190081
ランク	10条法定箇所		社内(業務計画記載簡内)	テスト	テスト	テスト	テスト	テスト	并仅(带张牡画钇戴圈 形)		テスト	₹ ₹
所属名	原子力規制委員会	_	本品	テスト	テスト	するト	· 1	147	· 世	171	124	7.X.
虚器	1	14:08				-	+		30	4	61.71	
京 章	FAX	ΕĀ	FAX	FAX	FAX	FAX	Į	1 12	de	10	d ju	1

<高浜第04報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

警戒事態該当事象連絡

関西電力㈱高浜発電所 連絡者名 原子力防災管理者 木島 和夫

連絡先

警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針に基づき連絡します。

-		
	アカ事業所の名称 V場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
警兆	成事態該当事象の 注箇所	高浜発電所1号機 🗸
	成事態該当事象の E時刻	(24時間表示) 14 時 15 分レ
発生した警戒事態該当事	警戒事態該当事 象の種類	□ AL11 原子炉停止機能の異常または異常のおそれ □ AL21 原子炉冷却材の漏えい □ AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ ▼ AL25 非常用交流高圧母線喪失または喪失のおそれ □ AL29 停止中の原子炉冷却機能の一部喪失 □ AL30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(新基準炉) □ AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ □ AL52 所内外通信連絡機能の一部喪失 □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ - 新規制基準で定める設計基準を超える外部事象(竜巻、洪水、台風、火山等)発生 □ - オンサイト総括による警戒本部設置の判断 □ - 原子力規制委員会委員長または委員長代行者による警戒本部設置の判断
象の	想定される原因	✓ (故障) 誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、調査中、その他 ()
の概要	検出された放射 線量の状況、検 出された放射性 物質の状況、主 な施設・設備の 状態等	原子炉の運転状態 発生前 (運転中、停止中) その他()) 発生後 (大態継続) 停止操作中、停止、停止失敗) ECCS系の作動状態 作動なり (作動あり(自動) 手動)、作動失敗 排気筒モニタの指示値 ・確認中、変化なし 変化あり (のpm→ opm) モニタリングポストの指示値 ・確認中、変化なし 変化あり (最大値: nGy/h→ nGy/h、No)
事象	他警戒事態該当 の把握に参考と 情報	AL25判断理由: 所内非常用高圧母線が1系統となり、当該母線への供給電源が1系統(非常用ディーゼル発電機)となり、その状態が15分間以上継続したため V

2021年03月01日 11時08分 Page: 1

高浜第04報

盾子力相制委員会への肉声連絡

チェック

											ا <u>ن</u> ـ
ナエツク	内閣総理士氏への内南道絡		チェック	\\ \text{CD 775 \text{\tinit}\\ \text{\tin}\tint{\text{\tin}\tint{\text{\text{\text{\text{\texitile}\tint{\text{\text{\texi}\tint{\text{\texititt{\text{\text{\texi}\tint{\tint{\tinte\tint{\texi{\text{\texi}\tint{\text{\texit{\texi}\tint{\text{\tint}\ti	く 光信 粘米 メッセーン 記明 ノロス : 伝達された	本人不在 : 本人以外が受信した (※) テカー・ 母信キャかかった (※)	イヤ・・文信で45.57~21、(※) 3.七十二十: 単信者の単信権布にス(※)	************************************	※:メッセージ伝達されていない	FAX送信済: 正常にFAX送信された	FAX送信エラー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した
								<u></u>			ر
4]					るFAXを送信しましたのでご確認下さい。			送信件数	5件 【メール】送信済件数		
(高浜発電所) [社内訓練起動					×を送信しる			5年	5件	故	
発電所) [関するFA			発信件数		NG件数	
(高)					それに	1	7		[電話]		
14時19分26秒					号機で 生しました。		4時22分15秒	#9		10件	
2021年02月26日 14		有り	訓練	11	21: 高浜発電所1号機で 11: 警戒事象が発生しました。それに関す	無し	2021年02月26日 14	送信件数	[FAX] 正常件数	NG年数	
早出結小田郡		FAX送信原稿	农	指示端末	音声クヤセージ	トネット送信	終了日時	雑			

建絡先番号 李龙子香号	0 0	9 6	0 6		100		9(B 0											
+	大型 大	LAAMA	L AAIX IB M	FAX法信为	FAX法部分	FAX法信予	Š	Š	y i	OK	Y S	は部分の										
発信先名称	規制庁ERのプラント班①	11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、11、		[訓練] 憲法OFC事業者フース (五味M	本品対照本部(中之略)	【K2年聖徽】 参瀬本郡紫対照 (田中M)	【R2年訓練】事業本部緊対室 (近持M)	【R2年訓練】事業本部緊対警 (田中M)	[訓練] 脳浜OFC等業者ブース (五味M	1	【R2年訓練】東京支社 佐藤M ERC	M95用協信メール(南京)										
免债完%	0110001	9900075	9999921	9999991	0100201	9900064	3300065	9900064	1866666	0100201		9900611										
ランク	10条法定關係	テスト	テスト	_	社内(集務計画記載箇所)	テスト	テスト	テスト	_	社内(素務計画記載箇所)	テスト	オスト										
所屬名	原子力規制委員会	テスト	テスト	テスト	本际	ナスト	ナント	ナスト	テスト	本店	テスト	テスト										
麻刻	14:19	14:19	14:19	14:19	4 19	14:19	14:19	14:19	14:19	14:19	14:20	14:19			ĺ			Ī			Ì	
经 经别	FAX	FAX	FAX	FAX	Y X	FAX	Œ	Œ	<u> </u>	덜	TET	#-1	ļ			-			-		.,	
一丁番号	53	53	353	953	55.5	953	953	953	953	953	953	953									I	

<高浜第05報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

警戒事態該当事象連絡

関西電力㈱高浜発電所 連絡者名<u>原子力防災管理</u>者 木島 和夫

連絡先

警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針に基づき連絡します。

	カ事業所の名称 場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
	事態該当事象の 箇所	高浜発電所4号機 🗸
	事態該当事象の :時刻	(24時間表示) 14 時 21 分
発生した警戒事態該当事	警戒事態該当事 象の種類	□ AL11 原子炉停止機能の異常または異常のおそれ □ AL21 原子炉冷却材の漏えい ▼ AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ □ AL29 停止中の原子炉冷却機能の一部喪失 □ AL30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(新基準炉) □ AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ □ AL52 所内外通信連絡機能の一部喪失 □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ - 新規制基準で定める設計基準を超える外部事象(竜巻、洪水、台風、火山等)発生 □ - オンサイト総括による警戒本部設置の判断 □ - 原子力規制委員会委員長または委員長代行者による警戒本部設置の判断
象	想定される原因	故障 誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、調査中、その他(
の概要	検出された放射 線量の状況、検 出された放射性 物質の状況、主 な施設・設備の 状態等	原子炉の運転状態 発生前 (-運転中、停止中、その他()) 発生後 (状態継続) 停止操作中、停止、停止失敗) ECCS系の作動状態 (作動なし) 作動あり(自動、手動)、作動失敗 排気筒モニタの指示値 確認中、変化なし、変化あり (opm → opm) モニタリングポストの指示値 確認中、変化なし、変化あり (最大値: nGy/h→ nGy/h、No.)
	他警戒事態該当 の把握に参考と 情報	AL24判断理由: 蒸気発生器へのすべての主給水が停止し、補助給水ポンプが1台(タービン動補助給水ポンプ)しか起動しないため V

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2021年03月01日 11時01分 Page: 1

高浜第05報

佰子 九担知未員今への肉声連絡

小問処理士氏への内害連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日 14時27分16秒	14時27分16秒		(高浜発電所)	[社内訓練起動]	[劃]		
ループ番号	953							
AX送信原稿	有り							
	訓練							
示端末	10							
	24: 高浜発電所 11: 警戒事象が	4号機で 発生しました	. स्मा	関するF	A×を送信し	ましたの	高浜発電所4号機で 警戒事象が発生しました。それに関するFAXを送信しましたのでご確認下さい。	
Fネット送信	無し							
蓝	2021年02月26日	14時29分44秒	/					
	送信件数	-数 6件		発信件数	女 5件		送信件数	<u>+</u>
	[FAX] 正常件数	数 6件	[電話]	正常件数	女 5件	[バード]	【メール】 泳信済年数	中
	NG存数	-数 0件		NG件数	ý 0件			

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エラー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

不在 : 受信されなかった (※)入力エラー: 受信者の受信操作ミス (※)話中 : 話中で受信されなかった (※)

※:メッセージ伝達されていない

く発信結果メッセージ説明>

チェック

OK : 伝達された 本人不在: 本人以外が受信した(※)

光塔回载	<u> </u>	<u> </u>	₫.	<u></u>	9 (9 (<u>a</u> !		回 (回.	<u> </u>	
補おれ合わ	_,	_		_		-	-	-	_	-	-		
光信結果	FAX送傳送	FAX別信券	FAX法信分	FAX法信浴	FAX法信知	FAX法信郑	o X	ŏ	š	o X	o	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
発信先名称		いて無色	9	(写)	C事業者フー	6兼本部號対距	1 美本部繁对型	T	(第2)	· C事業者ブース(五	5京支社	絶	
発信先的	9900075							1			i la		
ランク	テスト	10条法距離所	テスト	社内(集務計画記載箇所)	サスト	テスト	テスト	テスト	社内(兼然中国記録圏所)	テスト	テスト	- I.P.	
所屬名	r	原子力規制委員会	スト	世	テスト	テスト	177. 177.	ナスト	. 	1471	147	- Ι.Υ - Τ.Υ	
花曲	14:27	14:27	14:27	14:27	14:97	14.27	14.97	14.27	14.27	14:27	14:28	14:27	
高鐵	•	FAX	FAX	FAX	FAX	FAX	Œ	<u> </u>	ļ Į	Ē	4	- -	
一丁書号	53	53	953	953	953	953	053	953	953	953	953	823	

<高浜第06報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生後の経過連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

> 警戒事態該当事象 発生後の経過連絡

製西電力㈱高浜発電所 連絡者名 原子力防災管理者 木島 和夫 連絡 先

原子力災害対策指針に基づき、警戒事態該当事象発生後の経過を以下のとおり連絡します。

原子力事業所の名称 及び場所	関西電力(場高) (事業区分 : 電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
警戒事態該当事象の 発生箇所(注1)	高浜発電所 4号機 /
警戒事態該当事象の 発生時刻(注1)	(24時間表示) 13 時 45 分 /
警戒事態該当事象の 種類(注1)	AL25 非常用交流高圧母線喪失または喪失のおそれ \
発生事象と対応の概 要(注2)	 (対応日時、対応の概要) ●4号機の状況 13:30 地震による原子炉自動停止 外部電源喪失 → A非常用ディーゼル発電機自動起動(B系起動失敗) 13:45 B非常用高圧母線停電から15分経過 →(13:45 AL25判断) 14:20 A非常用ディーゼル発電機トリップ(全交流動力電源喪失) →A電動補助給水ポンプ停止→(14:21 AL24判断) ●4号機主要な措置状況 ・電源の復旧状況(非常用交流発電機受電「なし」) 13:35 [特重発電機]起動→[特重母線]への給電開始 14:20~ A、B空冷式非常用発電装置による受電準備中 ・炉心の冷却状況(原子炉容器注水「なし」) 14:20~ 恒設代替低圧注水ポンプによる代替炉心注水準備中
その他の事項の対応 (注3)	13:30 高浜発電所警戒本部設置 14:02 高浜発電所原子力防災体制発令※ (※ 1号機 SE21に伴う発令) 13:45 2号機使用済み燃料ピットエリアにおいて、現場点検中の作業員 (3名)が負傷、および使用済み燃料ピット水で被水。 ①:右足骨折、歩行困難、出血あり、切創部より 100 Bq/cm2の汚染検出。除染及び応急措置を実施中。 ②、③:骨折の疑いあり。汚染なし。応急措置を実施中。 14:30 負傷者3名、高浜病院に搬送開始

- (注1)最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2)設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に 記載する。
- (注3)緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2021年03月01日 11時00分 Page: 1

高浜第06報

原子力担制委員会への肉声連絡

内関鈴弾大ちへの肉高連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日 14時37分07秒	14時37分07秒	(高浜発電所)		[社内訓練起動]	動]		
グループ番号	953	AS						
FAX送信原稿	有り							
内容	訓練							
指示端末	10							
音声炒小	24 : 高浜発電所 15 : 発生したト	高浜発電所4号機で 発生したトラブルに関する情報をFAX送信しましたのでご確認下さい。	情報をF	4×送信	しましたの	に「確認	下さい。	
Fネット送信	無い		_				-	
終了日時	2021年02月26日	14時39分16秒	声象决	デ ュケ	対かが後			
毗	送信件数	300	継	発信件数	5年		送信件数	<u>+</u>
	[FAX] 正常件数	-数 6件	[電話] 正	正常件数	5件		[メール] 送信済件数	二
	NG年数		Z	NG件数	安			~

く発信結果メッセージ説明>

チェック

OK : 伝達された 本人不在 : 本人以外が受情した (※) 不在 : 受信されなかった (※) FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信巧-: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※) 話中 : 話中で受信されなかった(※) ※:メッセージ伝達されていない

	<u>a</u> <u>c</u>	10	1 j		I (□ (<u> </u>	0	9	<u> </u>	2回	<u> </u>
AND CONTRACT	-										2	
発信結果 建聚先番号	EAXXin Mind	大田が	(小部分)	AATIO	YIP UNIT	灰胆光)	ŌK	O.K	OK	Ōĸ	o,	を原動が
th :	FAX	Т	トチーム ドカナ・・・	1	T				(近排M)			州
	ント第〇		このフレントナープログラー	田一州区状后中	事業石ノー人 (1	(i)	大路線 以前 (田)	女社 在藤M E	(京) 佛衣器品子	事業者ブース (3	(all	(開展)
	被象作にRCグレント	五米又生成	J 配 形 の ト C	并 一 本 本 本 本 本 本 本	こしの兆曜一	策本部(中之皇	年訓練] 事業本	年訓練]東京支	年訓練】專業本] 極深OFC量	策本部 (中之皇	用送信メール
	-											
完值先ho	10001	99000/5	66666	00066	66666	01002	00066	00066	00066	66666	01002	11900611
	海					回記載簡所)					個計劃衛用	
ランク	10条法定图所	テスト	テスト	テスト	_	(業務計	4	ナスト	テスト	424	(業祭計	177
							-					
	力規制委員会											
Ξ	原子	上	바	ト	小	+4	1	1	1	11	1	-
種別 時刻	Π			П	П	П	Т			Ţ		1-10 14:
ルーブ番号 思					f	Ť	T	Ť	Ť	Ť		253

<高浜第07報>

原子力防災訓練

応急措置の概要(原子炉施設) 2021年2月26日 内閣総理大臣、原子力規制委員会、福井県知事、高浜町長 京都府知事、滋賀県知事、(関係周辺市町の長)、(関係防災機関の長) 殿 関西電力㈱高浜発電所 第25条報告 報告者名 原子力防災管理者 木島 和夫 連絡先 原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下のとおり報告します。 原子力事業所の名称 関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 及び場所 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1 特定事象の発生箇所 高浜発電所1号機 (注1) 特定事象の発生時刻 (24時間表示) 14. 時 02 分 (注1) 特定事象の種類 SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置による一部注水不能 (注1) (対応日時、対応の概要) ●1号機状況 13:30 地震による原子炉自動停止 外部電源喪失→A,B非常用ディーゼル発電機自動起動 原子炉冷却材小漏えい発生 14:00 余震発生、原子炉冷却材漏えい拡大 A非常用高圧母線(4-1A)故障による停電発生→Aトレン機器作動せず B充てん/高圧注入ポンプトリップ C充てん/高圧注入手動起動失敗 非常用炉心冷却装置(ECCS)作動信号発信 →(14:02 SE21、AL21、AL42判断) 14:03 善圧タンク注入開始 発生事象と対応の概 14:08 警圧タンク注入完了 要(注2) 14:15 A非常用高圧母線停電から15分経過→(14:15 AL25判断) ●1号機主要な措置状況 ・電源の復旧状況(非常用交流発電機受電「あり」) 13:30~ B非常用ディーゼル発電機によりB非常用高圧母線に給電中 ・炉心の冷却状況(原子炉容器注水「あり」) 14:05 B余熱除去ポンプによる炉心注水開始 ※添付有 13:00 高浜発電所警戒本部設置 14:02 高浜発電所原子力防災体制発令 13:45 2号機使用済み燃料ピットエリアにおいて、現場点検中の作業員 (3名)が負傷、および使用済み燃料ピット水で被水。 その他の事項の対応 (1): 右足骨折、歩行困難、出血あり、切創部より (注3) 100 Bg/cm²の汚染検出。除染及び応急措置を実施中。 ②、③:骨折の疑いあり。汚染なし。応急措置を実施中。 14:30 負傷者3名、高浜病院に搬送開始

- (注1)最初に発生した特定事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2)設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に 記載する。
- (注3)緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

添存

原子炉出力(中 1次冷却材圧 (加圧器·原子 格納容器圧力 炉心出口温度	カ	0.				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	恐時刻:2				
(加圧器·原子格納容器圧力 炉心出口温度		Ο.	0	%	外部電源發	建			有	- (M	$\overline{)}$
格納容器圧力 炉心出口温度	ELL	0. 11	MPa(gage)	非常用交流	光電機	受電	有) #		不多
炉心出口温度		79.	4	%	蒸気発生器	計による	冷却	有) #	H	不要
		73. 9	kPa(gage)	原子炉容器	計注水		有) #		不要
	E(最高値)	20	0	°C	格納容器	È水		-有	-(#	I)-	不罗
格納容器内水:	素濃度(ドライ値)	測定	:未	Vol%	W						
炉心損傷					-4	#	0				
格納容器最高				261	kPa 未満)•W-	上 • 2倍	以上			
放出開始予測 特記事項	時刻				月	日_時	<u>分</u> 顷-	restant Services	V 167	7.2	
				1441		(章亚 (西時刻:	月	日	時	分
	夏放出状況(放出								1		
放出開始時刻			月日	時		放出	箇所				
放出開始時刻 放出停止時刻			月日月日	時時	分頃	放出	箇所 高さ(地)	高)		# 	
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価			月日	時時	分頃	放出放出	箇所	高)		出 园	
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス			月日月日	時時	分頃 放出率 Bg/I	放出	箇所 高さ(地)	高)		# =	
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素	l I		月日月日	時時	分頃	放出放出	箇所 高さ(地)	高)		# =	В
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種:	】	ä	月日月日平価時点	けっぱっぱい	分頃 女出車 Bq/l Bq/l	放出放出	簡所 高さ(地) 評価時 認時刻:	高) 刻まで 2月26	の放	4時(E E S S S S
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種:	 	格納容器	月日日日下価時点	時 時 での	分頃 放出車 Bq/l Bq/l	放出放出	簡所 高さ(地) 評価時 認時刻: 健屋排気	高) 刻まで 2月26	での放	4時(6
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種:	】	格納容 No.1	月日日月日中価時点 日本価時点 日本価時点 日本価時点	時 時 でのか	分頃 放出車 Bq/I Bq/I 2 cpm 3 No.4	放出 放出 (確 補助 No.5	簡所 高さく地力 評価時 認時刻: 建屋排気 MS	高) 刻まで 2月26	の放	4時(B B
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種: 4. モニタ・気象 排気筒ガスモ	 	格納容 No.1 4.47E+1	月 日 月 日 平価時点 No.2 2,95E+1	時 時 での) 92: No.:	分頃 Bq/l Bq/l Bq/l 2 cpm 3 No.4 +1 2.86E+1	放出 放出 (確 補助 No.5 3.84E+1	簡所 高さ(地) 評価時 認時刻: 建屋排気 MS 3.81E+1	高) 刻まで 2月26	の放	4時(B B
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種: 4.モニタ・気象 排気筒ガスモ	 	格納容 No.1 4.47E+1	月 日 月 日 平価時点 No.2 2,95E+1	時 時 での) 92: No.:	分頃 放出車 Bq/I Bq/I 2 cpm 3 No.4	放出 放出 (確 補助 No.5 3.84E+1	簡所 高さ(地) 評価時 建屋排気 MS 3.81E+1 nGy/h	高) 刻まで 2月26	の放	4時(

Page:

2021年03月01日 11時08分

高浜第07報

佰子九相制悉員会への肉声連絡

中間 公田十日~ の内吉連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日	月26日	14時39分19秒	719秒	(高浜多	(高浜発電所)	.[社内訓練起動	[動]		
グループ番号	953									
FAX送信原稿	有り									
内容	訓練									
指示端末	11									
音声タッセージ	21 : 高浜 14 : 発災	発電所した原	1号機で 7力災害	100	ての原:	7九%害	公街特別推盟	決策の5	高浜発電所1号機で 発災した原子力災害についての原子力災害対等特別措置法第25条に基づく報告を1	π TT
Fネット送信	دا				`				1	
終了日時	2021年02月26日	月26日	14時41分05秒	₩904	南	事與完全が	3 29 39.78			
結果		送信件数	数	- 世9		発信件数	ý 5件		送信件数	4
	[FAX]	正常件数	数	世9	(電話)	正常件数	枚 5件	[バード]	送信済件数	1年
		NG件数	数	忠		NG存数	40 0件			

く発信結果メッセージ説明>

チェック

: 話中で受信されなかった (※)

※:メッセーツ石罐されていない

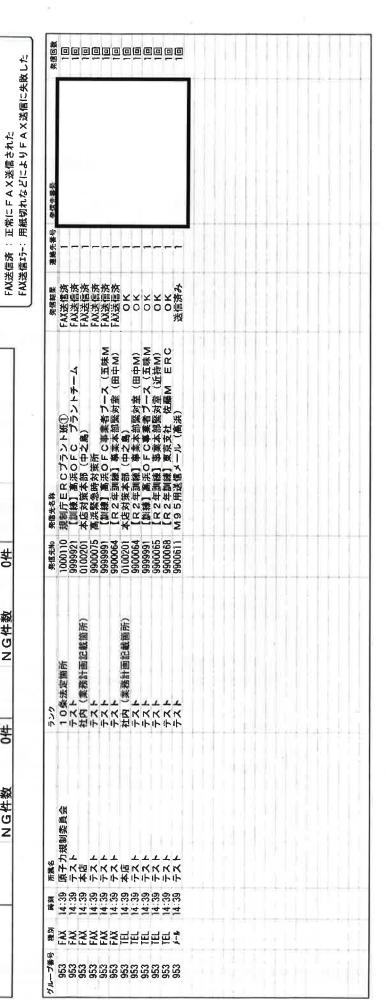
入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※)

: 受信されなかった (※)

不在 カェラ-部中

本人不在 : 本人以外が受信した

:伝達された



<高浜第08報>

原子力防災訓練

特定事象発生通報(原子炉施設)

L	第10条通報	■ 第15条事象発生		原子力隊	1 (树高浜発電所 5 災管理者木島、和夫
			連絡先		
寺元	定事象の発生につい	て、原子力災害対策特別措置法第10条	第1項の規定	に基づき通	報します。
-	プロション カルス	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1	事業)		
ī	事象の発生箇所	高浜発電所1号機 🗸	- 2		
抏	事象の発生時刻	(24時間表示) 14 時 36	分✓		
		原子力災害対策特別措置法第10条第1項に基づ	(五年		以害対策特別措置法第15条第1項に基づ火基準
		* □ SED1 敷地境界付近の放射線量の上昇		_	敷地境界付近の放射線量の上昇
					SE02 通常放出経路での気体放射性物質の放出 SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出
		* □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射	绝小粒果	-	SEUS 通常放出経過での放体放射は初夏の放出 火災爆発等による管理区域外での放射線の異常放
		* □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射 * □ SE05 火災爆発等による管理区域外での放射			火災爆発等による管理区域外での放射性
		物質の放出	IT.		物質の異常放出
		* [] SE06 施設内(原子炉外)臨界事故のおそれ		* ☐ GE06	施設内(原子炉外)での臨界事故
				■ [] GE11	すべての原子炉停止操作の失敗
	4	□ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用 による一部注水不能	炉心冷却装置	1.000	原子炉冷却材漏えい時にお ける非 常用炉心冷却装 による注水不能
		□ SE24 蒸気発生器給水機能の喪失		* ☐ GE24	蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置 注水不能
		□ SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪	ţ.	* □ GE25	非常用交流高圧母線の1時間以上喪失
ŧ	社会市会の発展	□ SE27 直流電源の部分喪失	5.	* □ GE27	全直流電源の5分間以上喪失
Ė	特定事象の種類				炉心損傷の検出
_	-	* □ SE29 停止中の原子炉冷却機能の喪失			停止中の原子炉冷却機能の完全喪失
4		* □ SE30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(新			使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (新基準炉)
定事	~	* □ SE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(旧	基準炉)	± □ GE31	使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失·放射線放出 (旧基準炉)
R		□ SE41 格納容器健全性喪失のおそれ			格納容器圧力の異常上昇
の既存		* □ SE42 2つの障壁の喪失または喪失のおそれ		* ∐ GE42	2つの障壁の喪失および1つの障壁の喪失 または喪失のおそれ
æ		□ SE43 原子炉格納容器圧力逃がし装置の使用		[7] GE61	原子炉制御室他の機能喪失・警報喪失
		* □ SE51 原子炉制御室他の一部の機能喪失・警 □ SE52 所内外通信連絡機能のすべての喪失	大児が	* LI GEOI	
		□ SE53 火災・溢水による安全機能の一部喪失			
		* □ SE55 防護措置の準備および一部実施か必要	な事象発生	* ☐ GE55	住民の避難を開始する必要がある事象発生
		(注記: *は電離放射線障害防止規則第7条の2第	52項に該当する	事象を示す)	
	想定される原因	故障、資操件、信えい、火災、爆発、地震、調	資中、その他(
		原子炉の運転状態	47075		
	検出された放射	発生前 (連転中 停止中)その他())		
	練量の状況、検	発生後 状態種類 停止機件中 停止		75 sh # 80	(
	出された放射性	ECCS系の作動状態 作物GL、作物GL、作物GL、作物GL) 1. 139) T 9///	TEMEN	,
	物質の状況、主 な施設・設備の	排気筒モニタの指示値 確認中、変化なし変化あり(op	m= onn)		
	状態等	モニタリングポストの指示値			
	3	確認中、変化なし、変化あり(最大値:			
-	-	GE21判断理由:非常用炉心冷却装置の作動を	近必要とする原	壬炉冷却材 0	の漏えいが発生した状態で、すべての充てん
		高圧注入ポンプおよび余熱除去ポンプが起動	しないため レ		
_	D他特定事象の把 こ参考となる情報				

2021年03月01日 10時58分 Page:

高浜第08報

佰子九担制悉目会への肉声連絡

内閉紗瑠士田へのめ吉連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日	14時43分17秒	(高浜)	(高浜発電所)	[社内訓練起動]		
プ番号	953						×	
AX送信原稿	有り							
	訓練							
端末	10							
,,-4 4−,,	21 : 高浜発電所 13 : 原子力災害	1号機で 対策特別措置第	15条	こ該当す	る事象が発生	しました	高浜発電所1号機で 原子力災害対策特別措置第15条に該当する事象が発生しました。それに関する F ,	<
ネット送信	無し		(
日時	2021年02月26日	14時46分17秒	\					
	送信件数	数 6件		発信件数	1 5件		送信件数	#
	[FAX] 正常件数	数 6件	[電話]	正常件数	5件	【イード】	【メール】 送信済件数	<u>+</u>
	NG年数	数 0件		NG年数	2 0件			

く発信結果メッセージ説明>

チェック

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※) 話中 : 話中で受信されなかった(※)

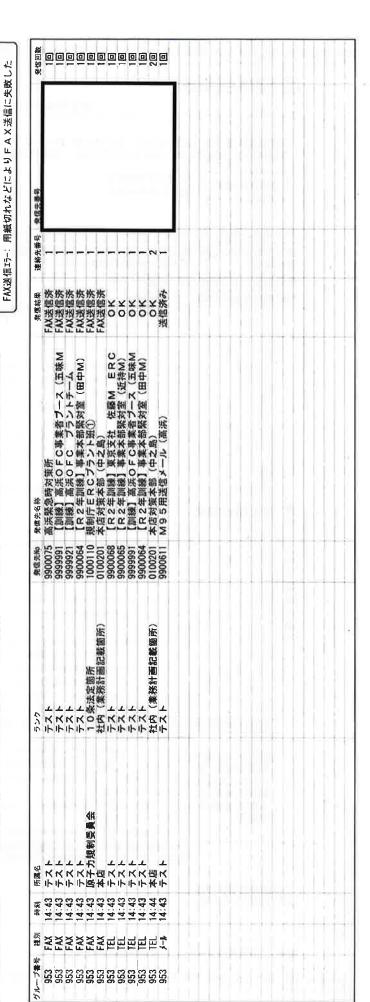
: 受信されなかった (※)

不在

本人不在 : 本人以外が受信した

: 伝達された

0 X ※:メッセージ伝達されていない FAX送信済 : 正常にFAX送信された



〈憲浜第09報〉

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生連絡

2021年2月26日 原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿 関西電力㈱高浜発電所 警戒事態該当事象連絡 連絡者名 原子力防災管理者 木島 和夫 連絡先 警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針に基づき連絡します。 関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 原子力事業所の名称 及び場所 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1 警戒事態該当事象の 高浜発電所1号機 V 発生箇所 警戒事態該当事象の 14 時 36 分Ⅴ (24時間表示) 発生時刻 □ AL11 原子炉停止機能の異常または異常のおそれ □ AL21 原子炉冷却材の漏えい / AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ □ AL25 非常用交流高圧母線喪失または喪失のおそれ □ AL29 停止中の原子炉冷却機能の一部喪失 □ AL30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(新基準炉) □ AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(旧基準炉) 生 □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ 警戒事態該当事 L □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ 象の種類 た □ AL52 所内外通信連絡機能の一部喪失 警 □ AL53 重要区域での火災·溢水による安全機能の一部喪失のおそれ 戒 新規制基準で定める設計基準を超える外部事象(竜巻、洪水、台風、 事 態 火山等)発生 オンサイト総括による警戒本部設置の判断 該 \sqcap -当 原子力規制委員会委員長または委員長代行者による警戒本部設置の \Box -事 象 想定される原因 √(故障) 誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、調査中、その他(മ 原子炉の運転状態 概 (運転中、停止中)その他()) 検出された放射 発生後 ((状態維続) 停止操作中、停止、停止失敗) 線量の状況、検 作動なし、作動あり(自動、手動)(作動失敗 出された放射性 ECCS系の作動状態 物質の状況、主 排気筒モニタの指示値 な施設・設備の 確認中、変化なし、変化あり(epm→ epm) 状態等 モニタリングポストの指示値 確認中、変化なり、変化あり(最大値: nGy/h-AL24判断理由: 蒸気発生器へのすべての主給水が停止し、補助給水ポンプが1台(タービン動 補助給水ボンプ)しか起動しないため レ その他警戒事態該当 事象の把握に参考と なる情報

2021年03月01日 11時08分 Page: 1

高浜第09報

盾子力相制委員会への肉声連絡

小閉紗理士匠への内害連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日 14時46分00秒	14時46分00秒	(高浜発電所)	6電所)	[社内訓練起動]	[動]		
グループ番号	953							
FAX送信原稿	有り							
内容	訓練					,		
指示端末	1.1							
音声がむジ	21 、 高浜発電所 11 : 警戒事象が	: 1 号機で '発生しました。	それに関	 する	AXを送信し	ましたの	高浜発電所1号機で 警戒事象が発生しました。それに関するFAXを送信しましたのでご確認下さい。	
Fネット送信	無し							
終了日時	2021年02月26日	14時47分37秒	7		3			
然無	送信件数	b数 6件		発信件数	1 5件		送信件数	1#
	【FAX】正常件数	b数 6件	(電話)	正常件数		[ゾード]	5件 【メール】送信済件数	井
	NG件数	r数 0件		NG件数	40 3			

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エラー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

※:メッセージ伝達されていない

 OK : 伝達された

 本人不在 : 本人以外が受信した (※)

 不在 : 受信されなかった (※)

 入力エラー: 受信者の受信操作ミス (※)

 話中 : 話中で受信されなかった (※)

く発信結果メッセージ説明>

チェック

<高浜第10報>

原子力防災訓練

特定事象発生诵報(原子炉施設)

		特定學家発生週報(原十炉)	
, ch	飘纷现土东 原之土	,規制委員会、福井県知事、高浜町長、	2021年2月26日
京	御総理人足、原丁刀 都府知事、滋賀県知	本、(関係周辺市町の長)、(関係防災機関の長) 殿	
	W + 0 / T T + 10	■ 第10条事象発生	関西電力㈱高浜発電所
	第10条通報	■ 第15条事象発生 通報者	名 原子力防災管理者 木島 和夫
-		連絡先	
特点		て、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定	に基づき通報します。
		関西電力(株高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1	
		高浜発電所4号機 🗸	
	事象の発生時刻	(24時間表示) 14 時 52 分√	
		原子力災害対策特別措置法第10条第1項に基づく基準	原子力災害対策特別措置法第15条第1 項に基づ火基準
		* □ SEOI 敷地境界付近の放射線量の上昇	* □ GE01 敷地境界付近の放射線量の上昇
			* □ GED2・SE02 通常放出経路での気体放射性物質の放出
			* □ GE03·SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出
		* 🔲 SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出	* □ GE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の異常放出
		* 🗆 SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性	* □ GE05 火災爆発等による管理区域外での放射性
		物質の放出	物質の異常放出
		* □ SE06 施設内(原子炉外)臨界事故のおそれ	* □ GE06 施設内(原子炉外)での臨界事故
		Ž	* □ GE11 すべての原子炉停止操作の失敗
		✓■ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置 による一部注水不能	✓ ■ GE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置 による注水不能
		□ SE24 蒸気発生器給水機能の喪失	* GE24 蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置 注水不能
		 SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪失	* ☐ GE25 非常用交流高圧母線の1時間以上喪失
F4.		□ SE27 直流電源の部分喪失	* □ GE27 全直流電源の5分間以上喪失
発生	特定事象の種類	CELL ENGINEERING BASSES	* □ GE28 炉心損傷の検出
ょし		* □ SE29 停止中の原子炉冷却機能の喪失	* 🔲 GE29 停止中の原子炉冷却機能の完全喪失
した特		* SE30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(新基準炉)	* □ GE30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (新基準炉)
定車		* □ SE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(旧基準炉)	* □ GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (旧基準炉)
*		□ SE41 格納容器健全性喪失のおそれ	■ □ GE41 格納容器圧力の異常上昇
の		* □ SE42 2つの障壁の喪失または喪失のおそれ	* □ GE42 2つの障壁の喪失および1つの障壁の喪失
概			または喪失のおそれ
要		□ SE43 原子炉格納容器圧力逃がし装置の使用	
		* □ SE51 原子炉制御室他の一部の機能喪失・警報喪失	* □ GEbi 原子炉制御室他の機能喪失・警報喪失
		□ SE52 所内外通信連絡機能のすべての喪失	
		□ SE53 火災・溢水による安全機能の一部喪失	A STATE OF THE STA
		* □ SE55 防護措置の準備および一部実施が必要な事象発生 (注記:*は電離放射線障害防止規則第7条の2第2項に該当す	* □ GE55 住民の避難を開始する必要がある事象発生 る事象を示す)
	想定される原因	故障 深操作 偏えい 火災 爆発 地震 調査中 その他	
	MARCH TO COMPE	原子炉の運転状態	
	検出された放射	発生前 (運転中 停止中)その他()	
	線量の状況、検	発生後 (状態地毯)停止操作中、停止、停止失敗)	V
	出された放射性	ECCS系の作動状態 - 作動がし、作動あり(自動、手動	44 作動失敗
	物質の状況、主	排気筒セニタの指示値	2.00
	な施設・設備の	確認中、変化なし一変化あり(opm opm).
	状態等	モニタリングボストの指示値	
		確認中、使作は、実化あり(最大線: ridy/h=	「AiyAn No) Z 原 2 桁 全却 牡 の 湯 ラ い が 然 生 」 た 単 朗 ホーナ ズ ナ の 玄 ナ
		SE21判断理由:非常用炉心冷却装置の作動を必要とする ん/富圧注入ポンプが起動しないため\/	る原子炉冷却材の漏えいが発生した状態で、すべての充て
	の他特定事象の把 こ参考となる情報	GE21判断理由:非常用炉心冷却装置の作動を必要とする ん/高圧注入ポンプおよび余熱除去ポンプが起動しない	る原子炉冷却材の漏えいが発生した状態で、すべての充て かため /

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2021年03月01日 11時07分 Page: 1

高浜第10報

原子力担制委員会への肉声連絡

内閣総理大臣への内高連絡

チェック

	2021年02月26	2021年02月26日 14時56分32秒		(高浜発電所)	「社内訓練記動	[種		
グループ番号	953							
FAX送信原稿	有り							
内容	訓練							
指示端末	11						X	
音声がセージ	24 : 高浜発電 13 : 原子力災	発電所4号機で 力災害対策特別措置	第15条	に該当す	る事象が発生	しました	置第15条に該当する事象が発生しました。それに関するFA	∀
Fネット送信	無し		,					
終了日時	2021年02月26日	日 14時58分00秒	> ;					
新無	送	送信件数 6件		発信件数	数 5件		送信件数	=
	[FAX] 正	正常件数 6件	【電話】	正常件数	女 5件	[メール]	送信済件数	芒
	N	NG件数 0件		NG件数	数 0件			

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エラー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

※:メッセージ伝謝されていない

OK伝達された本人不在本人以外が受信した(※)不在・受信されなかった(※)入力エラー受信者の受信操作ミス(※)話中で受信されなかった(※)

く発信結果メッセージ説明>

チェック

発信回数	01					0	(<u>a</u>		<u> </u>	_		
B 整體先養母			-									
建絡先番号	-			-	-	-	-	-	-	-		
発倒結果	FAX米信導	内型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大	L AVIX III A	作AXX 新一	FAX送信済	o X	οĸ	o X	ÖK	OK	\$ 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	
	[訓練] 高浜OFC プラントチーム	を展及監験終兆庫	発表に 「当者」 が対して に関権を が対し に対し に対し に対し に対し に対し	()	【R2年訓練】事業本部緊対室 (田中M)	(部)	《本部號対望	【R2年訓練】專業本部緊対室(近特M)	(支社 佐藤	事業者ブー		
			9999991									
ランク	テスト	∯ † *4.14	一〇米法に固だースト	社内(業務計画記載箇所)	4	社内(業務計画記載箇所)	テスト	テスト	ナスト	テスト		
所屬名	テスト	ストンエ語を	原十刀烧刨安属安于之人	*************************************	テスト	本店	テスト	テスト	テスト	テスト		
成出	14:56	14:56	4 4 6 3	14:56	14:56	14:56	14:56	14:56	14:56	14:56		
	П	Т	Т	ľ	ΕĀ		П	П	Г			

<高浜第11報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

警戒事態該当事象連絡

関西電力(㈱高浜発電所 連絡者名<u>原子力防災管理</u>者 木島 和夫

連絡先

警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針に基づき連絡します。

****	·力事業所の名称 場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
	事態該当事象の 簡所	高浜発電所4号機 🗸
	事態該当事象の :時刻	(24時間表示) 14 時 52 分 🗸
発生した警戒事態該当事	警戒事態該当事 象の種類	□ AL11 原子炉停止機能の異常または異常のおそれ ■ AL21 原子炉冷却材の漏えい □ AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ □ AL25 非常用交流高圧母線喪失または喪失のおそれ □ AL29 停止中の原子炉冷却機能の一部喪失 □ AL30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(新基準炉) □ AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(旧基準炉) ■ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ □ AL52 所内外通信連絡機能の一部喪失 □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ - 新規制基準で定める設計基準を超える外部事象(竜巻、洪水、台風、火山等)発生 □ - オンサイト総括による警戒本部設置の判断 □ - 原子力規制委員会委員長または委員長代行者による警戒本部設置の判断
象	想定される原因	故障、誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、調査中、その他(
の概要	検出された放射 線量の状況、検 出された放射性 物質の状況、主 な施設・設備の 状態等	原子炉の運転状態 発生前 (運転中、停止中、その他()) 発生後 (状態維続 停止操作中、停止、停止失敗) ECCS系の作動状態 作動なし、作動あり(自動、手動)、作動失敗 排気筒モニタの指示値 確認中、変化なし、変化あり (opm opm) モニタリングポストの指示値 確認中、変化なし、変化あり (漫大値 nGy/h nGy/h No)
事象)他警戒事態該当 kの把握に参考と 情報	AL21判断理由:非常用炉心冷却装置の作動を必要とする原子炉冷却材の漏えいが発生したため V AL42判断理由:原子炉冷却材の漏えいにより加圧器圧力および加圧器水位が非常用炉心冷却装置の作動を必要とする設定圧力または設定水位以下となったため V

2021年03月01日 10時57分 Page: 1

高浜第11報

原子力規制委員会への肉声連絡

内閣総理大臣への内声連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日 14時58分58秒	14時58分58秒		(高浜発電所)	[社内訓練起動	[鄭]		
グループ番号	953							
FAX送信原稿	有り							
内容	訓練							
指示端末	10							
音声クッセージ	24 : 高浜発電戸 11 : 警戒事象 <i>t</i>	所4号機で が発生しました。	5h1	関するF	A X を送信し	ましたの	高浜発電所4号機で 警戒事象が発生しました。それに関するFAXを送信しましたのでご確認下さい。	
Fネット送信	無し							
終了日時	2021年02月26日 15時00分39秒 〜	15時00分39利	\					#:
結果	送信件数	件数 6件		発信件数	t 5件		送信件数	1件
	【FAX】正常件数	件数 6件		正常件数	t 5件	[イード]	送信済件数	<u></u>
	N C 本数	中数 0件		NG存数	×			

FAX送信済 :正常にFAX送信された FAX送信エラー:用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

※:メッセージ伝達されていない

○K : 伝達された本人不在 : 本人以外が受信した (※)不在 : 受信されなかった (※)入力エラー: 受信者の受信操作ミス (※)話中で受信されなかった (※)

く発信結果メッセージ説明>

チェック

発信回数	0		16			0		1	0			
理絡先番号 飛信先番号						-				-		
発信結果	FAX法律等	大型 MY	FAXX标品等	FAX送信贷	FAX送信済	ò	ò	ŏ	ok	ok	·传统	
発信先名称	を	【聖教】恵沢OFC参楽右フース(五味M大仔女祭大郎(由ヶ島)	被動作ERCブラント語の	【R2年訓練】專業本部繁対室 (田中M)	こ プラントチ	1之島)	秦本部聚対照	瓦克支社 佐	C事業者ブー	5業本部緊対室	M 9 5 油茶品メール (減減)	
発信先No			1000110					-	_	9900066		
ランク	147	イスト	光光的图形	_	ナスト	社内(兼務計画記載箇所)	テスト	テスト	テスト	テスト	7.7.k	
所属名	テスト	イベト	原子力規制委員会	テスト	テスト	本品	テスト	テスト	テスト	テスト	Υ Υ	
	14:59	4 7 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	14:59	14:59	14:59	14:59	14:59	14:59	14:59	14:59	14:58	
グループ番号 種別	¥3	FAX	¥	FAX	FAX	百	旦	豆	垣	旦	Ì	-

<高浜第12報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

警戒事態該当事象連絡

関西電力㈱高浜発電所 連絡者名 原子力防災管理者 木島 和夫

連絡先

警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針に基づき連絡します。

原子 及び	力事業所の名称	関西電力(株)高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
	事態該当事象の	高浜発電所3号機
	事態該当事象の	(24時間表示) 15 時 01 分√
発生した警戒事態該当事象	警戒事態該当事 象の種類	□ AL11 原子炉停止機能の異常または異常のおそれ □ AL21 原子炉冷却材の漏えい ■ AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ □ AL25 非常用交流高圧母線喪失または喪失のおそれ □ AL29 停止中の原子炉冷却機能の一部喪失 □ AL30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(新基準炉) □ AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ □ AL52 所内外通信連絡機能の一部喪失 □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ 一 新規制基準で定める設計基準を超える外部事象(竜巻、洪水、台風、火山等)発生 □ ー オンサイト総括による警戒本部設置の判断 □ ー 原子力規制委員会委員長または委員長代行者による警戒本部設置の判断
の	想定される原因	(故障) 誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、調査中、その他(
)概要	検出された放射 線量の状況、検 出された放射性 物質の状況、主 な施設・設備の 状態等	原子炉の運転状態 発生前 (運転中・停止中、その他(・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
事象	他警戒事態該当 の把握に参考と 情報	AL24判断理由:蒸気発生器へのすべての主給水が停止し、補助給水ポンプが1台(タービン動補助給水ポンプ)しか起動しないため V

2021年03月01日 11時07分 Page:

高浜第12報

佰子 九相判未員 今への南声連絡

カ門公田十氏への内室連絡

チェック

呼出指示日時 2021年02月26日 15時05分43秒	2021年02月2	56日	15時05分43秒	(高浜	(高浜発電所)	[社内訓練起動	[動]		
グループ番号	953								
FAX送信原稿	有り								
内容	訓練								
指示端末	11								
音声/池-ゾ	23 : 高浜発 11 : 警戒事	警所 3	号機で 生しました。	それに	関するF	AXを送信し	ましたの	高浜発電所3号機で 警戒事象が発生しました。それに関するFAXを送信しましたのでご確認下さい。	
Fネット送信	無し								
終了日時	2021年02月26日		15時08分39秒	\					
幣果	#N	送信件数	数 6件		発信件数	X 5件		送信件数	4-
	[FAX]	正常件数	数 6件	[電部]	正常件数	k 5件	[バード]	送信済件数	4
	_	NG件数	数 0件		NG件数	女 0件			

く発信結果メッセージ説明>

チェック

: 話中で受信されなかった (※)

品品

※:メッカージ伝達されていない

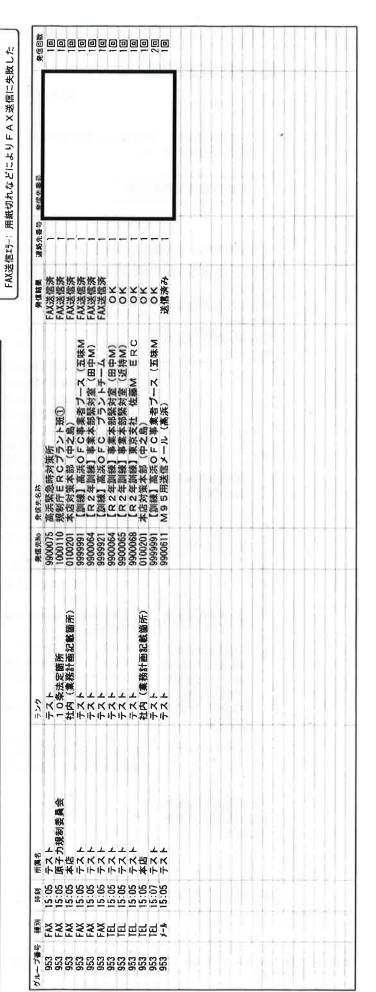
FAX送信済 :正常にFAX送信された

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※)

: 受信されなかった (※)

不在

OK : 伝達された 本人不在: 本人以外が受信した



<高浜第13報>

原子力防災訓練

特定事象発生通報(原子炉施設)

	第10条通報	■ 第10条事象発生 □ 第15条事象発生 通報者	久	関西電力	」(㈱高浜発電所 5災管理者 木島 和夫
_		連絡先	-	126 1 2210	// But in
		, mar 16, 0	_		
大市		て、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規	定に	基づき通	報します。
	力事業所の名称	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業)			
	P-111	福井県大飯郡高浜町田ノ浦1	_		
_		高浜発電所1号機 V (24時間表示) 15 時 03 分V	-		
FÆ	『事象の発生時刻	(24時間表示) 15 時 03 分V 原子力災害対策特別措置法第19条第1項に基次基準		面子力	以害对強特別措置法第15条第1項に基づX基準
d		# T SE01 敷地境界付近の放射線量の上昇	1 -		敷地境界付近の放射線量の上昇
-			4	* □ GE02 ·	SE02 通常放出経路での気体放射性物質の放出
					SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出
- II		* □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出	,	* ☐ GE04	火災爆発等による管理区域外での放射線の異常放
J		* □ SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性	,	* □ GE05	火災爆発等による管理区域外での放射性
ı		物質の放出			物質の異常放出
- II		* □ SE06 施設内(原子炉外)臨界事故のおそれ	- 1		施設内(原子炉外)での臨界事故
W					すべての原子炉停止操作の失敗
		□ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置	1	* □ GE21	原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装 による注水不能
		による一部注水不能		+ □ GE24	蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装
		□ SE24 蒸気発生器給水機能の喪失		+ L GC27	注水不能
		□ SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪失	1	* □ GE25	非常用交流高圧母線の1時間以上喪失
	-	□ SE21 直流電源の部分喪失	- 10		全直流電源の5分間以上喪失
Ē	特定事象の種類	3に27 追加電影が印か区へ	- 1	_	炉心損傷の検出
E		* □ SE29 停止中の原子炉冷却機能の喪失		* ☐ GE29	停止中の原子炉冷却機能の完全喪失
-		* □ SE30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(新基準炉)		* □ GE30	使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出
‡			Г		(新基準炉)
Ė		* □ SE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(旧基準炉)		* ☐ GE31	使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出
F		141			(旧基準炉)
k		□ SE41 格納容器健全性喪失のおそれ			格納容器圧力の異常上昇
D		√■ SE42 2つの障壁の喪失または喪失のおそれ		* ☐ GE42	2つの障壁の喪失および1つの障壁の喪失
Į.					または喪失のおそれ
-		□ SE43 原子炉格納容器圧力逃がし装置の使用		□ GE51	原子炉制御室他の機能喪失・警報喪失
		* □ SE51 原子炉制御室他の一部の機能喪失・警報喪失 □ SE52 所内外通信連絡機能のすべての喪失	1	+ U OLGI	W. I.
		□ SE53 火災・溢水による安全機能の一部喪失			
		* □ SE55 防護措置の準備および一部実施が必要な事象発生		* □ GE55	住民の避難を開始する必要がある事象発生
		(注記:+は電解放射線障害防止規則第7条の2第2項に該当	する	事象を示す)	
	想定される原因	(故障、)収操作/(編えい、)火災、爆発、地震、調査中、その#	<u>h</u> -(
	ALIPE CHI GANGE	原子炉の運転状態			
	検出された放射	発生前 (運転中 停止中)その他())			
	#量の状況. 検	発生後 伏慈楚誌 停止操作中、停止、停止失敗) ***	That He Die	
	出された放射性	ECCS系の作動状態 作動なし、作動あり(自動、手	37)	OF 初失权)
	193 3-6 45 B / 195 4	排気筒モニタの指示値 ・ 「軽認中」(変化なり(ロアロー・ OP	(m		
	な施設・設備の 状態等		1147		
	人原ザ	モニタリングポストの指示値 確認中、変化あり(最大値: Gy/h		rGv/h-t	Wo)
_		ocapalisana、行心出口温度の異真体が350°C以上とな	工以份	*料被覆管	産験が専失するおそれがある状態で、加圧
		力および加圧器水位が非常用炉心冷却装置の作動を必要	要とす	する設定圧:	カまたは設定水位以下となり原子炉冷却系
		が喪失したため✓			
70	の他特定事象の把				
	に参考となる情報				

2021年03月01日 10時57分 Page: 1

高浜第13報

原子力担制委員会への肉声連絡

内閣総理士四への内部連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日	日9	15時09分38秒		(高浜発電所)	【社内訓練起動	[4]		
グループ番号	953								
FAX送信原稿	有り								
内容	訓練								
指示端末	10								
音声クヤセージ	21 : 高浜発 12 : 原子力	電子	1 号機で 対策特別措置等	第10条	に該当す	る事象が発生	しました。	5浜発電所1号機で §子力災害対策特別措置第10条に該当する事象が発生しました。それに関するFA	4 4
Fネット送信	無し								
終了日時	2021年02月26日	日9	15時11分16秒	7					
結果	拟	送信件数	数 6件		発信件数	K 5件		送信件数	世
	[FAX]	正常件数	数 6件	[電話]	正常件数	t 5件	[7/-×]	[メール] 送信済件数	- 世
	z	NG在数	数 04		NG年数				

<発信結果メッセージ説明>

チェック

 OK : 伝達された

 本人不在 : 本人以外が受信した (※)

 不在 : 受信されなかった (※)

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エラー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

入力エラー:受信者の受信操作ミス(※)話中 : 話中で受信されなかった(※)※:メッセージ伝達されていない

<高浜第14報>

原子力防災訓練

		特定學家発生週報(原子炉)	US DX /	
内	閣総理大臣、原子力]規制委員会、福井県知事、高浜町長、		2021年2月26日
京	都府知事、滋賀県知	中、(関係周辺市町の長)、(関係防災機関の長) 殿		
Г	第10条通報	■ 第10条事象発生	15-17	電力㈱高浜発電所
L	第10米週刊	■ 第15条事象発生 通報者	名 原子	力防災管理者 木島 和夫
		連絡先		
寺	定事象の発生につい	て、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定	に基づき	通報します。
	ドカ事業所の名称 バ場所	関西電力(納高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1		
	主事象の発生箇所	高浜発電所1~4号機 🗸		
	事象の発生時刻	(24時間表示) 15 時 15 分 レ		
	1	原子力災害対策特別措置法第10条第1項に基づX基準	197	子力災害対策特別措置法第15条第1項に基づく基準
		▼ SE01 敷地境界付近の放射線量の上昇	- CO.	E01 敷地境界付近の放射線量の上昇
				E02-SE02 通常放出経路での気体放射性物質の放出
			_	503·SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出
		* □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出	_	E04 火災爆発等による管理区域外での放射線の異常放出
	-	* □ SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性	* ∐ GŁ	E05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放出
		物質の放出 * □ SE06 施設内(原子炉外)臨界事故のおそれ	* D G	初週の美帯放山 506 施設内(原子炉外)での臨界事故
		* [] 3200 加热内机械工厂力内面外争000007 010	_	E11 すべての原子炉停止操作の失敗
		□ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置		E21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装圖
		による一部注水不能		による注水不能
		□ SE24 蒸気発生器給水機能の喪失	* □ GE	E24 蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置
		3		注水不能
		□ SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪失	* □ Gf	E25 非常用交流高圧母線の1時間以上喪失
発	特定事象の種類	□ SE27 直流電源の部分喪失		E27 全直流電源の5分間以上喪失
生	付に予察の行列			E28 炉心損傷の検出
Ļ		* □ SE29 停止中の原子炉冷却機能の喪失		E29 停止中の原子炉冷却機能の完全喪失
た		* □ SE30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(新基準炉)	* 🗆 G	E30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (新基準炉)
特定事		* □ SE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(旧基準炉)	* 🗆 G	(旧基準炉) (旧基準炉)
象		□ SE41 格納容器健全性喪失のおそれ	* 🗆 G	E41 格納容器圧力の異常上昇
の		* □ SE42 2つの障壁の喪失または喪失のおそれ	* □ G	E42 2つの障壁の喪失および1つの障壁の喪失
攊				または喪失のおそれ
要		□ SE43 原子炉格納容器圧力逃がし装置の使用		100000000000000000000000000000000000000
		* □ SE51 原子炉制御室他の一部の機能喪失・警報喪失	* □ G	E51 原子炉制御室他の機能喪失·警報喪失
		□ SE52 所内外通信連絡機能のすべての喪失		
		□ SE53 火災・溢水による安全機能の一部喪失 * □ SE55 防護措置の準備および一部実施か必要な事象発生	* □ G	E55 住民の避難を開始する必要がある事象発生
		(注記:*は電離放射線障害防止規則第7条の2第2項に該当す		
	想定される原因	放理 経操件 (個えい) 火災 爆発 地震 調査中 その他		
		原子炉の運転状態		
	検出された放射	発生前 (連転中 (学止中) その他())		
	線量の状況、検	発生後 (状態継続)停止操作中、停止、停止失験) ECCS系の作動状態 作動なり(自動、手動	o Varabet	at
	出された放射性	ECCS系の作動状態 - 作動なし、作動あり(自動、手制 排気筒モニタの指示値	H- IF HIX	
	物質の状況、主な施設・設備の	確認中、変化心)変化あり(opm cpm	1	
	状態等	モニタリングポストの指示値		
	V. 42. 43	体化中、変化なし、 (化あり) (大値: 381E+1 nG)	//h → 16.	JE+1 μGy/h, MS)
		GE01判断理由: No.2モニタポスト、モニダステーションの2	基が5 µ Sv	//h以上を検出したため(15:16)√
	_ 10. 44. 4-4-4 1-			
	の他特定事象の把 に参考となる情報	 SE01判断理由: No.2モニタポスト、No.5モニタポスト、モニ	タステーシ	ョンのいずれか(No.2モニタポスト)の指示値か
唯	〜サ 考とふる頂戦	μ Sv/h以上を検出したため(15:15) \		men on a figure strong of a first of a constitution
		A .		

2021年03月01日 11時06分 Page: 1

高浜第14報

佰子九担制委員会への協声連絡

小閔紗理士氏への内帯連絡

チェック

呼出指示日時	_	2021年02月26日 15時24分36秒		(高浜発電所)	[社内訓練起動	[軸]		
グループ番号	953							
FAX送信原稿	有り							
农容	訓練							a
指示端末	11							
音声がか・ジ	٠.	所で						
	13: 原子力災	原子力災害対策特別措置第15条に該当する事象が発生しました。それに関するF.	き15条に	こ該当する	,事象が発生	こしました	。それに関する	FΑ
Fネット送信	無し							
終了日時	2021年02月26日	15時26分14秒	7					
結果	送信	送信件数 6件		発信件数	5件		送信件数	- 十 -
	[FAX] 正常	正常件数 6件	(重話)	正常件数	24	[バード]	送信済件数	<u>+</u>
	U	NG年数 0年		NG件数	0件			

く発信結果メッセージ説明>

チェック

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信巧-: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※) 話中 : 話中で受信されなかった(※)

※:メッセージ伝達されていない

 OK : 伝達された

 本人不在 : 本人以外が受信した (※)

 不在 : 受信されなかった (※)

発信回数	00	0	_	_	0	_	回	0	0	0		
連絡先番号 常信生毒号				_								
-	EAXX K EAXX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AXX F AX F AXX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AXX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX F AX AX F AX AX AX AX AX AX AX AX AX AX AX AX AX	FAX法信券	FAX送信场	FAX送信洛	FAXX協場	ok	o Y	OK	ok	OK		
	連ば繋参馬女様完 装置作EROブルンド語①	7-	(五味M		田 中 M)	ERC C		HDW)	近排M)	(五味M		
条值完的	9900075	9999921	9999991	0100201	9900064	8900066	0100201	9900064	9900066	1666666		
ランク	テスト 10条法定箇所	_	テスト	社内(業務計画記載簡所)	テスト	_	社内(業務計画記載箇所)	テスト	テスト	テスト		
所属名	テスト 原子力規制委員会	4	テスト	本店	テスト	テスト	本店	テスト	テスト	テスト		
は対	15:24	-	-			-	-		-	-		
レープ番号 種別	953 FAX	t								П		

<高浜第15報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

警戒事態該当事象連絡

関西電力㈱高浜発電所

連絡者名 原子力防災管理者 木島 和夫

連絡先

警戒事態該当事象の発生について、原子力災害対策指針に基づき連絡します。

原子	力事業所の名称	関西電力(株高浜発電所(事業区分:電気事業)
	場所	福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
	事態該当事象の 簡所	高浜発電所3号機 🗸
	事態該当事象の 時刻	(24時間表示) 15 時 15 分 🗸
発生した警戒事態該当事	警戒事態該当事 象の種類	□ AL11 原子炉停止機能の異常または異常のおそれ □ AL21 原子炉冷却材の漏えい □ AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ ■ AL25 非常用交流高圧母線喪失または喪失のおそれ □ AL29 停止中の原子炉冷却機能の一部喪失 □ AL30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(新基準炉) □ AL31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ(旧基準炉) □ AL42 単一障壁の喪失または喪失のおそれ □ AL51 原子炉制御室他の機能喪失のおそれ □ AL52 所内外通信連絡機能の一部喪失 □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ AL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ TAL53 重要区域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ AL54 東京と域での火災・溢水による安全機能の一部喪失のおそれ □ AL55 東京と域での火災・治水による安全機能の一部喪失のおそれ □ TAL56 東京と対象といる設計基準を超える外部事象(竜巻、洪水、台風、火山等)発生 □ オンサイト総括による警戒本部設置の判断 □ 原子力規制委員会委員長または委員長代行者による警戒本部設置の判断
象	想定される原因	故障、誤操作、漏えい、火災、爆発、地震、調査中、その他(
の概要	検出された放射 線量の状況、検 出された放射性 物質の状況、主 な施設・設備の 状態等	原子炉の運転状態 発生前 (-運転中、停止中、その他()) 発生後 (状態維統、停止操作中、停止、停止失敗) ECCS系の作動状態 (作動なり、作動あり(自動、手動)、作動失敗 排気筒モニタの指示値 (。 企び中、変化なり (。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。
事象)他警戒事態該当 象の把握に参考と ら情報	AL25判断理由: 所内非常用高圧母線が1系統となり、当該母線への供給電源が1系統(非常用ディーゼル発電機)となり、その状態が15分間以上継続したため

2021年03月01日 10時56分 Page: 1

高浜第15報

原子力規制委員会への肉声連絡

内関終理大臣への肉声連絡

チェック

原出指示日時	2021年02月26日 15時26分49秒	197	15時26分49秒		(高浜発電所)	[社内訓練起動	<u>c</u> 動]		
グループ番号	953								
FAX送信原稿	有り								
内容	訓練								
指示端末	10								
音声クヤセージ	23	き電所 (1) (象が多	3号機で 8生しました	. それに	関するF	A X を送信し	、ましたの	高浜発電所3号機で 警戒事象が発生しました。それに関するFAXを送信しましたのでご確認下さい。	
Fネット送信	無し			\					
終了日時	2021年02月26日	日97	15時28分18秒	1					
結果	712	送信件数	数 6件		発信件数	枚 5件		送信件数	世
	[FAX]	正常件数	数 6件	[電路]	正常件数		5年 [メール]	送信済件数	中
	_	NG件数	数 0件		NG年数	女 0件			

FAX送信済: 正常にFAX送信された FAX送信巧-: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

○K : 伝達された本人不在 : 本人以外が受信した (※)不在 : 受信されなかった (※)入力エラー: 受信者の受信操作ミス (※)話中 : 話中で受信されなかった (※)※: メッセージ伝達されていない

く発信結果メッセージ説明>

チェック

	<u></u>	<u></u>	<u>j</u>		<u>(</u>	0	<u>a</u>	100	<u></u>		0	
免信先番号												
建格先番号	-	_		-	-	_	_		_	_	-	-
免信結果	FAX基金	FAX法信為	FAX採信道	FAX送信済	FAX法信券	FAX來而效	OK	OK	OK	O.K	OK	米信済み
尧信先名称	【訓練】高浜OFC事業者ブース(五味M	南浜紫色時対策所	【訓練】 高浜OFC プラントチーム	本店対策本部(中之島)	数盤庁 ERCプラント第〇	【R2年聖練】事業本部緊対室(田中M)	【R2年聖練】事業本部緊対架 (田中M)	本品效衡本語(中之圖)	【R2年訓練】東京支社 佐藤M ERC	[R2年訓練] 事業本部緊対室(近持M)	[訓練] 高浜OFC事業者ブース(五味M	M95用送信メール (副派)
先信先的	1666666	9900075	9999921	0100201	1000110	9900064	9900064	0100201	9900068	9900065	1666666	9900611
ランク	テスト	テスト	テスト	(莱務計	10条法定箇所	テスト	テスト	社内(業務計画記載箇所)	テスト	テスト	テスト	テスト
形屬名	テスト	テスト	テスト	本品	原子力規制委員会	テスト	テスト	本店	テスト	テスト	テスト	テスト
	15:26	53	27	23	27	17	56	27	27	27	27	58
-	Ϋ́	¥	FAX	FAX	ΕĀ	F	旦	匝	囯	囯	且	4-1
クループ番号	953	953	953	953	953	953	953	953	953	953	953	953

<高浜第16報>

原子力防災訓練

特定事象発生通報(原子炉施設)

京子力事業所及び場所を必要を	所の名称 発生箇所	て、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規関西電力(納高浜発電所(事業区分:電気事業)福井県大飯郡高浜町田ノ浦1高浜発電所1号機 ▼ (24時間表示) 15 時 21 分▼	原子力災害対策特別措置法第15条第1項に基づく基準 * □ GEO1 穀地境界付近の放射線量の上昇 * □ GEO2・SEO2 通常放出経路での気体放射性物質の放出 * □ GEO3・SEO3 通常放出経路での液体放射性物質の放出 * □ GEO4 火災爆発等による管理区域外での放射線の異常放 * □ GEO5 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放出 * □ GEO6 施設内(原子炉外)での臨界事故 * □ GEO1 すべての原子炉停止操作の失敗
発生した特殊とした特殊と	発生 信 所 発生時刻	高浜発電所1号機 (24時間表示) 15 時 21 分 原子力災害対策特別措置法額10条第1項に基文基準 * SE01 敷地境界付近の放射線量の上昇 * SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出 * SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の放出 SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装にによる一部注水不能 SE24 蒸気発生器給水機能の喪失 SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪失	* GE01 較地境界付近の放射線量の上昇 * GE02・SE02 通常放出経路での気体放射性物質の放出 * GE03・SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出 * GE04 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放 * GE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放出 * GE06 施設内(原子炉外)での臨界事故 * GE11 すべての原子炉停止操作の失敗 * GE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置 による注水不能 * GE24 蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置 注水不能 * GE25 非常用交流高圧母線の1時間以上喪失
発生した特	発生時刻	(24時間表示) 15 時 21 分√ 原子力尖客対策特別措置法第10条第1項に基文基準 * □ SE01 敷地境界付近の放射線費の上昇 * □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出 * □ SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の放出 □ SE06 施設内(原子炉外) 臨界事故のおそれ □ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装にによる一部注水不能 □ SE24 蒸気発生器給水機能の喪失 □ SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪失	* GE01 較地境界付近の放射線量の上昇 * GE02・SE02 通常放出経路での気体放射性物質の放出 * GE03・SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出 * GE04 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放 * GE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放出 * GE06 施設内(原子炉外)での臨界事故 * GE11 すべての原子炉停止操作の失敗 * GE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置 による注水不能 * GE24 蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置 注水不能 * GE25 非常用交流高圧母線の1時間以上喪失
発生した特	in .	原子力尖客対策特別措置法額10条額 項に基 文 基準 * □ SE01 敷地境界付近の放射線費の上昇 * □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出 * □ SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の放出 * □ SE08 施設内(原子炉外)臨界事故のおそれ □ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装にによる一部注水不能 □ SE24 蒸気発生器給水機能の喪失 □ SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪失	* GE01 較地境界付近の放射線量の上昇 * GE02・SE02 通常放出経路での気体放射性物質の放出 * GE03・SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出 * GE04 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放 * GE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放出 * GE06 施設内(原子炉外)での臨界事故 * GE11 すべての原子炉停止操作の失敗 * GE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置 による注水不能 * GE24 蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置 注水不能 * GE25 非常用交流高圧母線の1時間以上喪失
生 ^{特定学} し た 特	象の種類	* □ SE01 敷地境界付近の放射線量の上昇 * □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出 □ SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の放出 □ SE08 施設内(原子炉外)臨界事故のおそれ □ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装にによる一部注水不能 □ SE24 蒸気発生器給水機能の喪失 □ SE25 非常用交流高圧母線の30分間以上喪失	* GE01 較地境界付近の放射線量の上昇 * GE02・SE02 通常放出経路での気体放射性物質の放出 * GE03・SE03 通常放出経路での液体放射性物質の放出 * GE04 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放 * GE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放出 * GE06 施設内(原子炉外)での臨界事故 * GE11 すべての原子炉停止操作の失敗 * GE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置 による注水不能 * GE24 蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置 注水不能 * GE25 非常用交流高圧母線の1時間以上喪失
半事象の概要		* □ SE29 停止中の原子炉冷却機能の喪失 * □ SE30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(新基準炉) * □ SE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失(旧基準炉) □ SE41 格納容器健全性喪失のおそれ * □ SE42 2つの陣壁の喪失または喪失のおそれ □ SE43 原子炉格納容器圧力逃がし装置の使用 * □ SE51 原子炉制削室他の一部の機能喪失・警報喪失 □ SE55 原子炉制削室他の一部の機能喪失・警報喪失	■ GE28 炉心損傷の検出 * □ GE29 停止中の原子炉冷却機能の完全喪失 * □ GE30 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (新基準炉) * □ GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (旧基準炉) * □ GE41 格納容器圧力の異常上昇 * □ GE42 2つの障壁の喪失および1つの障壁の喪失または喪失のおそれ * □ GE51 原子炉制御室他の機能喪失・警報喪失
		□ SE52 所内外通信連絡機能のすべての喪失 □ SE53 火災・溢水による安全機能の一部喪失 * [] SE55 防護措置の準備および一部実施が必要な事象発生	* □ GE55 住民の遊難を開始する必要がある事象発生
		(注記:*は電離放射線障害防止規則第7条の2第2項(こ該当	
想定さ	れる原因(放降 海操作 (編えい)火災 爆発 地震 漢音中 その	他-(
線量の 出され 物質の	れた放射)状況、検 た放射性)状況、主 は・設備の	原子炉の運転状態 発生前 発生後 大悲魅熱 停止学作中 停止 停止失り をとている。 (本語) 発力 (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語)	pm 作動失敗 pm → 203E+5 μGy/h, No 2)
その他特定	車参の押	GE28判断理由:原子炉格納容器内の格納容器内高レとなり、かつ炉心出口温度が350°C以上となったため	ンジエリアモニタ(高レンジ)の線量率が1×10 mSv/h以

2021年03月01日 11時06分 Page: 1

高浜第16報

原子力規制委員会への協声連絡

内閉約押士氏への内声連絡

チェック

呼出指示日時	-	2021年02月26日 15時32分37秒	(高浜発電所)	[社内訓練起動	[M]		
グループ番号	953						
FAX送信原稿	有り						
内容	訓練						
指示端末	11						
音声クヤセージ	21 : 高浜発電 13 : 原子力災	高浜発電所1号機で 原子力災害対策特別措置第15条に該当する事象が発生しました。それに関するFA	15条に該当す	る事象が発生	しました。	。それに関する	<
Fネット送信	無し						
終了日時	2021年02月26日	2021年02月26日 15時34分18秒 V					
新来	送信	送信件数 6件	発信件数	枚 5件		送信件数	<u></u>
	[FAX] 正常	正常件数 6件	[電話] 正常件数	5件	[1/-×]	送信済件数	土
	O Z	NG A B B B B B B B B B B B B B	NG年数	数 0件			

く発信結果メッセージ説明>

チェック

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信巧-: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※) 話中 : 話中で受信されなかった(※)

※:メッセージ伝達されていない

 OK : 伝達された

 本人不在 : 本人以外が受信した (※)

 不在 : 受信されなかった (※)

条徳回数	ē	99) (a	[0	0			<u></u>	<u> </u>	<u> </u>	0	1										-		
免偿先番号																								
夏絡先番号	-		-	L	_	-	-		-	-	-	Ì		İ										
発信結果	FAXX補資	LAX法信贷 EAX详信贷	· KAX · Kain Wall	FAXE信券	FAX法信浴	OK	ok	OK	o Y	ò	心疾胆炎													
発信先名称	南浜緊急時対策所	松地下FKGノレンで封 「聖篠」 対比OFC開幹 水ルース(14年N	Cプラント	1之島)	[R2年訓練]事業本部緊対室 (田中M)	1之島)	(京支社 佐藤	(兼本部聚対部	美本部聚对验	C事業者フー	M95用送信メール(開張)													
		0000000						9900064	-	_	9900611										1			
ランク	4	10条法定图引	テスト	社内(集務計画記載簡別)	_	社内(煮務計画記載簡所)	テスト	テスト	ナスト	テスト	テスト													
所屬名	7.7	原十刀规则农员拉 干スト	テスト	★店	テスト	本店	テスト	テスト	ナスト	テスト	テスト				WY									
建	15:32	15.32	15:32	15:32	15:32	15:32	15:32	15:32	15:32	15:32	15:32	I			1					Ī			t	
	¥	Z X	F	FAX	FAX	旦	딜	世	回	坦	1		4	1	-	Ï	4		Ī				7.	
アーノ番号	953	923	953	953	953	953	953	953	953	953	923							1					Į.	

<高浜第17報>

原子力防災訓練

警戒事態該当事象発生後の経過連絡

2021年2月26日

原子力規制委員会、(関係地方公共団体の長)、 (関係防災機関の長) 殿

警戒事態該当事象 発生後の経過連絡 関西電力㈱高浜発電所 連絡者名 原子力防災管理者 木島 和夫

連絡先

原子力災害対策指針に基づき、警戒事態該当事象発生後の経過を以下のとおり連絡します。

原子力事業所の名称 及び場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
警戒事態該当事象の 発生箇所(注1)	高浜発電所 3号機 🇸
警戒事態該当事象の 発生時刻(注1)	(24時間表示) 15 時 01 分 🗸
警戒事態該当事象の 運類(注1)	AL24 蒸気発生器給水機能喪失のおそれ \/
発生事象と対応の概 要(注2)	●3号機の状況 13:30 地震による原子炉自動停止 外部電源喪失 → A、B非常用ディーゼル発電機自動起動 15:00 A非常用ディーゼル発電機トリップ→A電動補助給水ポンプ停止 B電動補助給水ポンプ故障停止 →(15:01 AL24判断) 15:05 タービン動補助給水ポンプ故障停止 15:15 A非常用高圧母線停電から15分経過→(15:15 AL25判断) 15:20 A非常用高圧母線停電から15分経過→(15:15 AL25判断) 15:20 A非常用高圧母線受電しや断器故障によりA、B空冷式非常用 発電装置からの受電不可を確認→A電動補助給水ポンプ起動不可 ●3号機主要な措置状況 ・電源の復旧状況(非常用交流発電機受電「あり」) 13:30~ B非常用ディーゼル発電機によりB非常用高圧母線に給電中 13:35 [特重発電機]起動→[特重母線]への給電開始 ・炉心の冷却状況(蒸気発生器による冷却「なし」) 15:11~ 蒸気発生器補給用仮設中圧ポンプ準備中 (16:12頃準備完了見込み)
その他の事項の対応 注3)	13:30 高浜発電所警戒本部設置 14:02 高浜発電所原子力防災体制発令※ (※ 1号機 SE21に伴う発令)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1)最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2)設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に 記載する。

(注3)緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2021年03月01日 10時56分 Page: 1

高浜第17報

盾子九相判系昌仝へのぬ声連絡

チェック

									4-1	- 4	
						すない。			送信件数	送信済件数	
1						は「金田路」と			ž.	[バード]	
[社内訓練起動						言しましたの		387396	5年	5件	世0
(高浜発電所)						青報をFAX送信		/ 専名を生かる約3996後	発信件数	【電話】 正常件数	NG年数
15時36分50秒					高浜発電所3号機で	ラブルに関する1		15時38分12秒 ン	数 6件	世9	数
2021年02月26日	953	有り	訓練	10	14000	15 : 発生したト	無し	2021年02月26日	送信件数	[FAX] 正常件数	NG件数
呼出指示日時	グループ番号	FAX送信原稿	内容	指示端末	音声/她		Fネット送信	終了日時	結果		

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エラー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

 OK
 : 伝達された

 本人不在
 : 本人以外が受信した(※)

 不在
 : 受信されなかった(※)

 入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※)

 話中
 : 話中で受信されなかった(※)

 ※: メッセージ伝達されていない

<発信結果メッセージ説明>

チェック

748 F 18 5 5 8 6 7 4 7 4 8 6 8 4 8 6 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	発信回数	00					0			0	<u> </u>									
According Ac																				
Karaman Makes August	北坡県		Ī	-	_	-	_	Ī	-	_					ļ	ļ			ļ	
RAM 15.36 本店 1000110 規制所表 FAX 15.36 本店 10.9%表定箇所 1000110 規制产 RCプラント班(発信結果	· EAXX 计	校野秋XY	m		П	П	П	OX	o X	oi X	医師道の								
提別 所義名	発值先名称	インド	11-	C 73	C等業者	1集本部緊	1 東本部県	2之集)	C事業者ブーノ	(京支社 佐藤N	州女器器女米	ē.								
様別 所別 所別 所別 所別 所別 所別 所別	100																	Ī	ĺ	
(表別) (表別	ランク	0条法定商所为(集務社画記載	スト	テスト	テスト	テスト	7	大(株)	テスト	ナスト	イスト	141								
²	空頭名	子力規制委員 店	ナスト	テスト	テスト	テスト	テスト	本店	テスト	オスト	アスト									
		15:36	15:37	15:37	15:37	15:37	15:36	15:36	15:37	15:37	15:3/	2								
		¥¥	FAX	FAX	FAX	Ε¥	댇	亘	旦	世	⊒ ;			-		6				

〈高浜第18報〉

原子力防災訓練

応急措置の概要(原子炉施設)

2021年2月26日 内閣総理大臣、原子力規制委員会、福井県知事、高浜町長 京都府知事、滋賀県知事、(関係周辺市町の長)、(関係防災機関の長) 殿 関西電力㈱高浜発電所 第25条報告 報告者名 原子力防災管理者 木島 和夫 連絡先 原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下のとおり報告します。 |関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 原子力事業所の名称 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1 及び場所 特定事象の発生箇所 高浜発電所1号機 \ (注1) 特定事象の発生時刻 (24時間表示) 14 時 02 分 (注1) SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置による一部注水不 特定事象の種類 (注1) (対応日時、対応の概要) ●1号機状況 14:35 B非常用ディーゼル発電機トリップ(全交流動力電源喪失) →B余熱除去ポンプ停止→(15:36 GE21判断) →B電動補助給水ポンプ停止→(AL24判断) 14:36 A,B空冷式非常用発電装置起動 14:56 B非常用高圧母線および代替所内電気設備への給電開始 15:01 恒設代替低圧注水ポンプ起動操作と同時にA,B空冷式非常用発電装置 トリップ 15:03 炉心出口温度350℃超過→(SE42判断) 15:11 炉心出口温度650°C超過 発生事象と対応の概 ●1号機主要な措置状況 要(注2) 電源の復旧状況(非常用交流発電機受電「なし」) B空冷式非常用発電装置の復旧作業中(15:25頃準備完了予定) 14:46~ 号機間電力融通恒設ケーブル(1号~2号)による号機間電力融通 準備中(17:04頃準備完了予定) ・炉心の冷却状況(原子炉容器注水「なし」) 恒設代替低圧注水ポンプによる代替炉心注水 待機中(電源復旧待ち) 14:35~ C充てん/高圧注入ポンプ(自己冷)による代替炉心注水準備中 14:35~ C. D内部スプレポンプ(自己冷)による代替格納容器スプレイ 準備中 ※添付有 なし その他の事項の対応 (注3)

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1)最初に発生した特定事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に 記載する。

(注3)緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

原子炉出力(中 1次冷却材压; (加圧器·原子 格納容器压力 炉心出口温度						(76 HE.)	認時刻: 2	71 20	-	H4 Z	- / "
(加圧器·原子 格納容器圧力	カ	0.	0	%	外部電源	受電			-有	- (M)
格納容器圧力		0. 09	MP	a(gage)	非常用交	流発電標	幾受電	有	-(#		不到
	炉水位	27	. 8	%	蒸気発生	器による	冷却	有) *		不多
炉心出口温度		91. 4	kP.	a(gage)	原子炉容	器注水		有	<u> </u>		不多
	(最高値)	37	' 0	°C	格納容器	注水		有	<u>_</u> (#	F)-	不多
格納容器内水素	長濃度(ドライ値)	測定	 Ē未	Vol%							
炉心損傷					-	有一個	(A				
格納容器最高	使用圧力			261	Contraction of the Contraction o		上 · 2倍	以上			
特記事項						なし					
		ur t u a i	= A i -			/ 2 m	(3E n± ±1)	-	_	ᅄ	2
	放出状況(放	出有りのは		記載)日時	分頃	-	価時刻: 箇所	月	E I	時	5.
放出開始時刻	放出状況(放	出有りのは	月。			放出			B	時	
放出開始時刻 放出 停止 時刻	放出状況(放		月月	日時日時		放出	箇所	高)			
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価	放出状況(放		月月	日時日時	分頃	放出放出	箇所 高さ(地土)	高)			
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス	放出状況(放		月月	日時日時	分頃 放出率	放出放出	箇所 高さ(地土)	高)			В
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素	放出状況(放		月月	日時日時	分頃 放出率 Bq/	放出 放出	箇所 高さ(地土)	高)			В
3. 放射性物質 放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他〈核種: 4. モニタ・気象 排気筒ガスモニ	〉		月月四時	日 時日 時点での7	Bq / Bq/ Bq/ 2 cpm	放出 放出 h	箇所 高さ(地土)	高) 刻まで	の放日	出量	B B B
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他〈核種: 4.モニタ・気象 排気筒ガスモニ) と情報 ニタ 名称	格納容 No.1	月 月 平価時 No.2	日 時 日 時 点での) が 92 No.	Bq / Bq/ Bq/ 2 cpm	放出 放出 h h h	箇所 高さ(地工 評価時刻 認時刻: 2 建屋排気簡 MS	高) 刻まで	の放け	出量	B B B
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種: 4. モニタ・気象 排気筒ガスモニ))	格納容 No.1	月 月 平価時 No.2 6.38E+	日 時 日 時 点での7 No. 3 3.94E	放出率 Bq/ Bq/ Bq/ 2 cpm 3 No.4	放出 放出 h h h k	箇所 高さ(地土 評価時刻: 2 建屋排気筒 MS	高) 刻まで	の放け	出量	B B B
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他〈核種: 4.モニタ・気象 排気筒ガスモニ) と情報 ニタ 名称	格納容 No.1 5.69E+1	月 月 平価時 No.2 6.38E+	日 時 日 時 点での7 No. 3 3.94E	放出率 Bq/ Bq/ Bq/ 2 cpm 3 No.4 +0 5.40E+2	放出 放出 h h h k	箇所 高さ(地工 評価時刻: 2 2 2 2 2 2 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	高) 刻まで	の放 日 15 51	出量	B B B

覧表 原災法通報結果

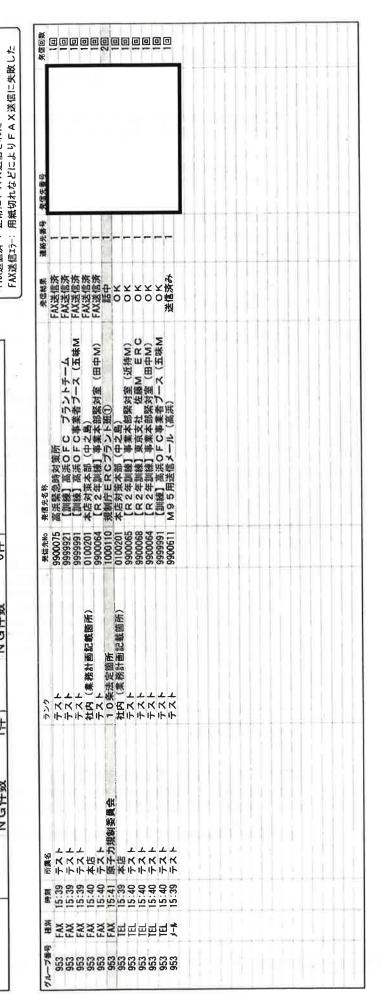
佰子力規制委員会への肉声連絡

耧 ∞

2021年03月01日 11時05分

	内閣終神大臣への広吉道絡		チェック	144141	本口		-	送信件数 1件 話中	キ 【メール】 送信済件数 1件 ※:メッセージ伝達されていない	‡ FAX送信済 : 正常にFAX送信された
(高浜発電所) [社内訓練起動					ての原子力災害対策特別措		アタス注点 15、45 V	発信件数 5件	[電話] 正常件数 5件	NG件数 0件
2021年02月26日 15時39分48秒	953	有り	訓練	1-1	21 : 高浜発電所 1号機で 14 : 発災した原子力災害について	# 	年02月26日 15時41分31秒	送信件数 6件	[FAX] 正常件数 5件	NG午数 1年
		FAX送信原稿	松	植 下 端 米	音声が一ジ	Fネット送信	終了日時	雑		

く発信結果メッセージ説明>



FAX 治中上上)、纸牌店上飞速度。 原子力防災訓練

#= 15:45

<高浜第18報>

応急措置の概要(原子炉施設)

2021年2月26日

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福井県知事、高浜町長 京都府知事、滋賀県知事、(関係周辺市町の長)、(関係防災機関の長) 殿

第25条報告

関西電力㈱高浜発電所

報告者名 原子力防災管理者 木島 和夫 連絡

原子力災害対策特別技	昔置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下のとおり報告します。
原子力事業所の名称 及び場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
特定事象の発生箇所 (注1)	高浜発電所1号機
特定事象の発生時刻 (注1)	(24時間表示) 14 時 02 分
特定事象の種類 (注1)	SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置による一部注水不能
発生事象と対応の概 要(注2)	 ●1号機状況 14:35 B非常用ディーゼル発電機トリップ(全交流動力電源喪失) →B余熱除去ポンプ停止→(15:36 GE21判断) →B電動補助給水ポンプ停止→(AL24判断) 14:36 A,B空冷式非常用発電装置起動 14:58 B非常用高圧母線および代替所内電気設備への給電開始 15:01 恒設代替低圧注水ポンプ起動操作と同時にA,B空冷式非常用発電装置トリップ 15:03 炉心出口温度350℃超過→(SE42判断) 15:11 炉心出口温度650℃超過 ●1号機主要な措置状況・電源の復旧状況(非常用交流発電機受電「なし」) B空冷式非常用発電装置の復旧作業中(15:25頃準備完了予定) 14:46~ 号機間電力融通恒設ケーブル(1号~2号)による号機間電力融通準備中(17:04頃準備完了予定)・炉心の冷却状況(原子炉容器注水「なし」) 恒設代替低圧注水ポンプによる代替炉心注水 待機中(電源復旧待ち) 14:35~ C充てん/高圧注入ポンプ(自己冷)による代替炉心注水準備中 14:35~ C, D内部スプレポンプ(自己冷)による代替格納容器スプレイ準備中
その他の事項の対応 (注3)	4C

- (注1)最初に発生した特定事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2)設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に 記載する。
- (注3)緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

添付

応急措置の概要(高浜発電所1号機状況)

1. プラント状況			(確認時刻: 2	月 26 日 15 時 20 分)
原子炉出力(中性子束)	0. 0	%	外部電源受電	有一無
1次冷却材圧力	0. 09 M	Pa(gage)	非常用交流発電機受電	有 無 不要
(加圧器·原子炉)水位	27. 8	%	蒸気発生器による冷却	有 無 不要
格納容器圧力	91. 4 kl	Pa(gage)	原子炉容器注水	有 無 不要
炉心出口温度(最高値)	370	°C	格納容器注水	有 無 不要
格納容器内水素濃度(ドライ値)	測定未	Vol%	4	
炉心損傷			有無	
格納容器最高使用圧力		261	kPa (耒満)・以上 ・ 2倍	以上

2. 放射性物質放出見通し

(評価時刻: 2月26日14時41分)

/2/11/1- 1/2/2/11/1-		
放出開始予測時刻	2月27日00時40分頃	
特記事項	なし	

3. 放射性物質放出状況(放出有りの場合に記載)

(評価時刻: 月日時分)

放出開始時刻	月	日	時	分頃	放出箇所	
放出停止時刻	月	日	時	分頃	放出高さ(地土高)	m
放出実績評価	評価	持点で	の放	出 事	評価時刻ま	での放出量
希ガス				Bq/h		Bq
ョウ素				Bq/h	严格之类。	Bq
その他(核種:)				Bq/h		Bq

4. モニタ・気象情報

(確認時刻: 2月26日15時28分)

1> >1.						_				
排気筒ガスモ	Eニタ	格納容	器排気筒	922	cpm		補助	建屋排纸筒	751	cpm
	名称	No.1	No.2	No.3	No.4	L	Vo.5	MS		
モニタリン グポスト	(n· μ)Gy/h							9.47E+2 μ Gy/h		
		天候			青れ	-	風向			北西
気象情報		風速		2.	0 m	/s	大気	安定度		Α

5.	70)他
----	----	----

	٤.	•
17		
٠,	g.	٧.

<高浜第19報>

原子力防災訓練

応急措置の概要(原子炉施設)

2021年2月26日 内閣総理大臣、原子力規制委員会、福井県知事、高浜町長 京都府知事、滋賀県知事、(関係周辺市町の長)、(関係防災機関の長) 殿 関西電力㈱高浜発電所 第25条報告 報告者名 原子力防災管理者 木島 和夫 連絡先 原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下のとおり報告します。 関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 原子力事業所の名称 及び場所 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1 特定事象の発生箇所 高浜発電所4号機 (注1) 特定事象の発生時刻 (24時間表示) 14 時 52 分 (注1) 特定事象の種類 GE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置による注水不能 \ (注1) (対応日時、対応の概要) ●4号機状況 13:30 地震による原子炉自動停止 外部電源喪失 → A非常用ディーゼル発電機自動起動(B系起動失敗) 13:45 B非常用ディーゼル発電機起動失敗から15分経過 →(13:45 AL25判断) 14:20 A非常用ディーゼル発電機トリップ(全交流動力電源喪失) →A電動補助給水ポンプ停止→(14:21 AL24判断) 原子炉冷却材小漏えい発生 14:46 恒設代替低圧注水ポンプの注入ライン止め弁故障を確認 14:50 原子炉冷却材漏えい拡大 14:51 非常用炉心冷却装置(ECCS)信号発信、電源なしのため作動せず →(14:52 GE21, SE21, AL21, AL42判断) ●4号機主要な措置状況 電源の復旧状況(非常用交流発電機受電「あり」) 発生事象と対応の概 13:35 [特重発電機]起動→[特重母線]への給電開始 要(注2) 14:36 A、B空冷式非常用発電装置起動 →A、B非常用高圧母線および代替所内電気設備へ給電開始 ・炉心の冷却状況(原子炉容器注水「あり」) 15:02 [A一特重代替注水ポンプ]による代替炉心注水開始 14:20~ B-充てん/高圧注入ポンプ(自己冷)による代替炉心注水 準備中 14:20~ A一格納容器スプレイポンプ(自己冷)による代替炉心注水 準備中 ※添付有 なし その他の事項の対応 (注3)

- (注1)最初に発生した特定事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2)設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に 記載する。
- (注3)緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

原子炉出力(中 1次冷却材压力 (加压器·原子炉 格納容器压力 炉心出口温度(格納容器内水素	ל				(確認時刻:	2 H 20	ы і,	時 4	ימיט
(加圧器·康子知格納容器圧力 炉心出口温度(0.0	%	外部電源受	2	T	有	- (m	5
格納容器圧力 炉心出口温度(炉)冰位	0. 34	MPa(gage	非常用交流的	発電機受電	有)-#		不要
格納容器圧力 炉心出口温度(83.4	%	蒸気発生器	こよる冷却	有		# .	不要
		68. 2	kPa(gage	原子炉容器	主水	(4) 4		不要
格納容器內水素	(最高値)	149. 6	°C	格納容器注	水	-有	-(1	(不要
	悪度(ドライ値)	測定未	Vol	6					
炉心損傷				有	- (#)				
格納容器最高值	 使用圧力		28	3kPa 朱満)以上・2倍	以上			
放出開始予測時 特記 <u>事項</u>			200 mg.			8 /2	100 g (100 g	7.5	11/2
	放出状況(放出	1有りの場合に 月		· 分頃	(評価時刻: 放出箇所	月	B	時	分
				4 77-90	MEDIA		-		
放出開始時刻			8 6	第一分頃	放出高さい地土	(4)	1868		
放出開始時刻 放出停止時刻		月		時 分頃)放出率	放出高さ(地土	割まで	の放	出量	
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価		月	日間時点での				の放	出量	# 12
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス		月		放出率			の放	出量	В
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素)	月		放出事 Bq/h			の放	出量	В
放出開始時刻放出停止時刻放出字績評価格ガスコウ素	情報	月	時点での	放出事 Bq/h Bq/h		参列まで 2月2		5 時	B B
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種:	情報	月 評価 格納容器排	時点で <i>0</i> .	Bq/h Bq/h	(確認時刻:	参列まで 2月2	6日1	5 時	B B B
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種:	·情報 ニタ	档納容器排 No.1 N 6.55E+1 1.3	気筒 7 o.2 No 5E+4 7.32	Bq/h Bq/h 76 cpm o.3 No.4 EE+3 7.90E+2 2	(確認時刻: 補助建屋排気	2月26 6 6	6日1	5 時	B B B
放出開始時刻 放出停止時刻 放出実績評価 希ガス ヨウ素 その他(核種: 4.モニタ・気象: 排気筒ガスモニ モニタリン	·情報 二夕 名称	档納容器排 No.1 N 6.55E+1 1.3	気筒 7 o.2 No 5E+4 7.32	Bq/h Bq/h 76 cpm o.3 No.4 EE+3 7.90E+2 2	(確認時刻: 補助建屋排気 No.5 MS	2月26 6 6	6日1	5 時	opm

2021年03月01日 10時55分 Page: 1

高浜第19報

原子力規制委員会への肉声連絡

内閣終押士占への内高連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日	日 15時56分01秒	分01秒	(高浜発電所)	き電所)	[社内訓練起動	[動]		
グループ番号	953								
FAX送信原稿	有り								
公谷	訓練								
指示端末	10								
音声がセージ	24 高浜発電1/1 多然 4	i所4号機で 店ヱヵ巛	1	- Ne Ne Le	7 十 2 1	地球 高 华 米 九	加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加加	高浜発電所4号機で 教祭 七屆2十%第1つハナの屆2十%事計等体別推選は第25条に甘ばノ報生をに	f.
Fネット送信	د∣٠	1 X X X X X X X X X X X X X X X X X X X	2	學	好 医 事 報 發 年	から初 6万名	(A 24 L)	米に掛って接口	-
終了日時	2021年02月26日	日 15時57分39秒	分39秒 い						
新果	送	信件数	6件		発信件数	k 5件		送信件数	幸
	[FAX] 正学	正常件数	#9	[電話]	正常件数	λ 5件	[ゾー×]	送信済件数	14
	Z	NG件数	今		NG件数	X 0件			

く発信結果メッセージ説明>

チェック

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エテー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

入力エラー: 受信者の受信操作ミス (※) 話中 : 話中で受信されなかった (※)

※:メッセージ伝達されていない

 OK : 伝達された

 本人不在 : 本人以外が受信した (※)

 不在 : 受信されなかった (※)

Ali		<u> </u>				0		0	<u>(a</u>		(<u>a</u>		1(0)	
10	L													
RAN 19:56 March 2007 10:00110 20 20 20 20 20 20 20	ł	内部 MM	LAX 如 但 A	FAX法信询	FAX送衙场	FAX法信法	FAX基础等	o X	o X	o K	OK	o,	· C	
A	できょう でしている はいま	被整斤 IR R D J J J 大野(T) 計画製作用 R D J J J J J J J J J J J J J J J J J J	上版文的映画	【訓練】 拠浜OFC事業者フース(五味M	本店対策本語(中之島)	[R2年訓練] 春業本部緊対室(田中M)	[監接] 高浜OFC プラントチーム	#	ш	本店対策本部(中之島)	[K2年訓練] 事業本部緊対率 (近特M)	[訓練] 高浜OFC事業者ブース(五味M	M 9 5 田迷春メープ (画派)	
A	0110001	100010	6/00066	9999991	0100201	9900064	9999921	9900064	9900068	0100201	9900066	9999991	9900611	
AXX TXX TXX TXX TXX TXX TXX TXX TXX TXX	1	从一	7.7	_	(業務計画記載	テスト	テスト	テスト	テスト	(業務計画記	テスト	テスト	7.7. F	
* TATATATATATATATATATATATATATATATATATATA	金田田子へ	十九規制委	4 4 4	テスト	大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	テスト	テスト	テスト	テスト	本店	テスト	テスト	ታ አ ጉ	
	27.75	20.00 20.00	13.30	15.50	15:56	15:56	15:56	15:56	15:56	15:56	15:56	15:56	95:56	
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #		¥3	¥:	- FAX	Æ	FAX	FAX	댇	且	垣	囯	垣	Ž	

<高浜第20報>

原子力防災訓練

特定事象発生通報(原子炉施設)

L	第10条通報		関西電力((料高浜発電所) 「報者名」原子力防災管理者、木島、和夫 終先
特別	定事象の発生につい	て、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の	の規定に基づき通報します。
	・ 力事業所の名称 場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1	
_	事象の発生箇所	高浜発電所3号機	
	事象の発生時刻	(24時間表示) 15 時 54 分√	
	x 1	原子力災害対策特別排置法第10条第1項に基・ * □ SE01 敷地境界付近の放射線量の上昇 * □ SE04 火災爆発等による管理区域外での放射線の放出 * □ SE05 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の放出 * □ SE06 施設内(原子炉外)臨界事故のおそれ	原子力災害対策特別措置法第15条第1項に基で、基準 * □ GED1 敷地境界付近の放射線量の上昇 * □ GED2・SED2 通常放出経路での気体放射性物質の放出 * □ GEO3・SEO3 通常放出経路での液体放射性物質の放出 * □ GEO4 火災爆発等による管理区域外での放射線の異常放 * □ GEO5 火災爆発等による管理区域外での放射性 物質の異常放出 * □ GEO6 施設内(原子炉外)での略界事故
絶生した	特定事象の種類	* SE00 施設内原ナゲット成長介奉の2000でれ SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却	* □ GE11 すべての原子炉停止操作の失敗 * □ GE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装による注水不能 * □ GE24 蒸気発生器給水機能喪失後の非常用炉心冷却装置注水不能 * □ GE25 非常用交流高圧母線の1時間以上喪失 □ GE27 全直流電源の5分間以上喪失 □ GE28 炉心損傷の検出 * □ GE29 停止中の原子炉冷却機能の完全喪失
寺官神外の双更		* □ SE31 使用済燃料貯蔵権の冷却機能喪失(旧基準炉) □ SE41 格納容器健全性喪失のおそれ * □ SE42 2つの障壁の喪失または喪失のおそれ □ SE43 原子炉格納容器圧力逃がし装置の使用 * □ SE51 原子炉制御室他の一部の機能喪失・警報喪失 □ SE52 所内外通信連絡機能のすべての喪失	* □ GE31 使用済燃料貯蔵槽の冷却機能喪失・放射線放出 (旧基準炉) * □ GE41 格納容器圧力の異常上昇 * □ GE42 2つの降壁の喪失および1つの障壁の喪失 または喪失のおそれ
		□ SE53 火災・溢水による安全機能の一部喪失 * □ SE55 防護措置の準備および一部実施が必要な事象! (注記:*は電離放射線障害防止規則第7条の2第2項に	こ該当する事象を示す)
	想定される原因	放陳 誤操作 漏えい 火災 爆発 地震 調査中 原子炉の運転状態	その他()
	検出された放射 輸量の状況、検 出された放射性 物質の状況、主 な施設・設備の 状態等	発生前 (運転中、停止中、その他() 発生隊 (大思想は) 停止操作中、停止 停止 停	上失敗) 動、手動)。作動失敗 ————————————————————————————————————
		SE24判断理由: 蒸気発生器へのすべての主給水かつ補助給水ポンプがすべて起動しないため	が停止し、すべての蒸気発生器の狭域水位が0%未満になり、

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2021年03月01日 11時05分 Page: 1

高浜第20報

原子力規制委員会への内声連絡

内閉紗細卡氏への内高連絡

チェック

呼出指示日時	2021年02月26日	. 田97	15時59分11秒	(高)	(高浜発電所)	【社内訓練起動	[編]		
グループ番号	953								
FAX送信原稿	有り								
内容	訓練								
指示端末	11								
音声がやジ	23 : 高浜角 12 : 原子力	8電所3 3災害対	号機で 策特別措置第	510条	に該当する	事象が発生	しました。	高浜発電所3号機で 原子力災害対策特別措置第10条に該当する事象が発生しました。それに関するFA	∀
Fネット送信	無し			\					
終了日時	2021年02月26日		16時00分49秒	7					
結果	713	送信件数	数		発信件数	5件		送信件数	#
	[FAX]	正常件数	故 6件	[電路]	正常件数	5年	[ルード]	送信済件数	<u></u>
	_	NG件数	3		NG件数	也			

く発信結果メッセージ説明>

チェック

 OK : 伝達された

 本人不在 : 本人以外が受信した (※)

 不在 : 受信されなかった (※)

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エラー: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※)話中 : 話中で受信されなかった(※)※:メッセージ伝達されていない

発信回数	<u>-</u>	9	回	0	<u> </u>	<u>_</u>	0	巨	<u> </u>	Ē	0	回
選絡先番号 条信先参号												
連絡分												
発信結果	族學然XYH	族岬州XY	FAX法信郑	FAXX情報	FAX送信洛	FAX送信済	OK	O.	OK	O.K	Ö.	法循済み
発信先名称	张校士	と単①	高浜OFC ブラントチー	高浜OFC事業者ブース	操 車道	本部 (中之島)	II 操] 東京支社 佐藤M	川瀬 東東本部縣 文庫	振] 事業本部緊対	本部 (中之島)	D H O 所 M M M M M M M M M M M M M	※価メール (
発信先No	9900075	1000110	9999921	1666666	9900064	0100201	8900066	9900064	9900065	0100201	9999991	9900611
カンク	_	10条法定箇所	テスト	テスト	テスト	社内 (業務計画記載箇所)	テスト	テスト	1	社内 (案務計画記載箇所)	テスト	テスト
所屬名	スト	原子力規制委員会	テスト	K	テスト	本店	テスト	テスト	テスト	本店	テスト	テスト
風性	15:59	15:59	15:59	15:59	15:59	15:59	15:59	15:59	15:59	15:59	15:59	15:59
	FAX	¥	FAX	ΕŘ	F	FĀ	垣	垣	旦	덛	i H	7-1
一丁書号	953	953	953	953	953	953	953	953	953	953	953	953

<高浜第21報>

原子力防災訓練

応急措置の概要(原子炉施設)

2021年2月26日

内閣総理大臣、原子力規制委員会、福井県知事、高浜町長 京都府知事、滋賀県知事、(関係周辺市町の長)、(関係防災機関の長) 殿

第25条報告

関西電力㈱高浜発電所 報告者名 原子力防災管理者 木島 和夫

原子力災害対策特別措	置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下のとおり報告します。
原子力事業所の名称 及び場所	関西電力㈱高浜発電所(事業区分:電気事業) 福井県大飯郡高浜町田ノ浦1
特定事象の発生箇所 (注1)	高浜発電所1号機 /
特定事象の発生時刻 (注1)	(24時間表示) 14 時 02 分 🗸
特定事象の種類 (注1)	SE21 原子炉冷却材漏えい時における非常用炉心冷却装置による一部注水不能
発生事象と対応の概 要(注2)	 ○1号機状況 15:15 No.2モニタポスト指示値が5μSv/hを超過→(15:16 GE01判断) 15:16 モニタステーション指示値が5μSv/hを超過→(15:16 GE01判断) 15:21 格納容器内高レンジェリアモニタ(高レンジ)指示値が1×10⁵mSv/h超過→(15:21 GE28判断) ●1号機主要な措置状況 ●電源の復旧状況(非常用交流発電機受電「あり」) 15:25 B空冷式非常用発電装置を再起動→日非常用高圧母練および代替所内電気設備への給電開始号機間電力融通恒設ケーブル(1号~2号)による号機間電力融通準備中(16:45 頃準備完了予定) ・格納容器の冷却状況(格納容器注水「あり」) 15:36 原子炉下部キャビティ注水ポンプによる原子炉下部キャビティ注水、および恒設代替低圧注水ポンプによる代替格納容器スプレイ開始 ・炉心の冷却状況(原子炉容器注水「あり」) 16:05 C充てん/高圧注入ポンプ(自己冷)による代替炉心注水開始 ※添付有
その他の事項の対応 (注3)	15:30 負傷者3名が病院へ到着 →現在、診察中

| | 備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。 (注1)最初に発生した特定事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。 (注2)設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に 記載する。

(注3)緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

添付

応急措置の概要(高浜発電所1号機状況)

1. プラント状況 			月26日16時05分
原子炉出力(中性子東)	0.0 %	外部電源受電	有 無
1次冷却材圧力	O. O8 MPa(gage)	非常用交流発電機受電	有 無 不要
(加圧器・原子炉)水位	25. 5 %	蒸気発生器による冷却	海 無 不
格納容器圧力	81. 0 kPa(gage)	原子炉容器注水	有一無 - 不到
炉心出口温度(最高値)	1300 ℃	格納容器注水	無一不
格納容器内水素濃度(ト゚ライ値)	測定未 Vol%		
炉心損傷		有-無	
格納容器最高使用圧力	261	kPa (未満) 以上・2倍	头 上
	7	(評価時刻: 2	月 26 日 14 時 41 分
2. 放射性物質放出見通し			
2. 放射性物質放出見通し 放出開始予測時刻		2月27日00時40分頃	

3.	放射性物質放出状況(放出有りの場合に記載)
----	-----------------------

放出箇所	
放出高さ(地上高)	m
 評価時刻まで	での放出量
 BENTALE YOUR CONTRACTOR	New Contractor as

(評価時刻: 月日時分)

放出美積評価		評価時点での放	113	評価時刻までの放出量					
希ガス	5		Bq/h		Bq				
ョウ素			Bq/h		Bq				
その他(核種:)		Bq/h		Bq				

分頃

月 日 時 分頃

日 時

月

4. モニタ・気象情報

放出開始時刻

放出停止時刻

(確認時刻: 2月26日16時05分)

排気筒ガスモ	Eニタ	格納容	器排気筒	922 cpm			補助	建屋排気	751	cpm
	名称	No.1	No.2	No.3	No.4	ı	lo.5	MS		
モニタリン グポスト	(n- μ)Gy/h	5.52E+1 nGv/h	1			2.33E+2		1.59E+3 μ Gy/h		
		天候	μαy/π	晴れ			風向			 北西
気象情報	風速		2.	2. 0 m/s			安定度	A		

5.	その	世
----	----	---

	•		

2021年03月01日 10時55分 Page: 1

佰子 九担制 季昌 全への肉声連絡

高浜第21報

内閉総理士氏への内高連絡

チェック

摩出指示日時	2021年02月26日	16時17分22秒	(高浜発電所)		[社内訓練起動]		
グループ番号	953						
FAX送信原稿	有り						
松	訓練						
指示端末	10						П
音声がセージ	21 : 高浜発電所 1 = 14 : 発災した原子	11号機で (子力災害につ)	っての原子	-力災害対第	号機で ・力災害についての原子力災害対策特別措置法第25条に基	5条に基づく報告をF	
Fネット送信	無し		13				
然了日耶	2021年02月26日	16時19分06秒	回域へ	するが	345%		
米	送信作	件数 6件		発信件数	5件	送信件数 1	井
	【FAX】 正常	件数 6件	[電話]	正常件数	5件 【メール】	7 法信済件数 1	本
	₹UZ	体数 0件		NG年数	- 世0		

く発信結果メッセージ説明>

チェック

OK : 伝達された 本人不在: 本人以外が受信した(※)

不在 : 受信されなかった (※)

FAX送信済 : 正常にFAX送信された FAX送信エテ-: 用紙切れなどによりFAX送信に失敗した

入力エラー: 受信者の受信操作ミス(※) 話中 : 話中で受信されなかった(※)

※:メッセージ伝递されていない

※ 1000000000000000000000000000000000000	<u>o</u> (c		9	<u></u>	٥	99	□ (,	回!!		回!											
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-	- T-		_						_											
	大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田 大田	FAX法信贷 FAX法信贷	FAX送信済	FAX迷信城	FAXH邮资	ò	Š	o X	0 Y	O.K	な英型と										
発信先名称	1	【聖祭】・順定のFC フレントナーム 「聖答】・順定のFC海線地ブース(出森M	ト第〇	[R2年訓練] 專業本部緊対室 (田中M)	(a)	【R2年訓練】事業本部繁対室(近持M)	(H	中田) 州友縣銀子	支社 佐藤	事業者ブース(五	MのS細球はメール(潮浜)										
- 1		099992	1		0100201											ļ					
ランク	テスト	テスト	10条法に簡正	テスト	社内(業務計画記載箇所)	_	社及(集然計画記載簡別)	テスト	テスト	テスト	テスト										
所属名	テスト	イスト	アヘトトラインの一番を含み	K X III III I	本店	テスト	本元	テスト	ナスト	ナスト	テスト										
政権		16:17		+-				-	+-	-	-			I		į			I		
震震	11	Ϋ́	LA:	FAX	FAX	H	E	旦	Ę	Į Į	4-4				000		i	ļ		l	
グループ番号	953	953	000	200	953	953	500	953	053	92	953										